新京日日新聞
夕刊 十二月十八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行 特別…
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二一二五 營業局專用(3)三三〇〇

張學良を委員長に
臨時西北軍事委員會設立
西北剿匪總司令は撤廢

【上海十八日發國通】當地着支那側情報によれば去る十四日西北剿匪總司令部を撤廢した張學良氏ならびに楊虎城氏は新たに臨時西北軍事委員會を設立張學良氏が委員長に、楊虎城氏が副委員長に就任してゐると

蔣介石尚健在と
許駐日大使有田外相に通知

【東京國通】政府は張學良氏の蔣介石氏監禁にともなふ支那の動向に關しさきの閣議により靜觀方針を決定し、その推移を注視してゐるが、有田外相は十七日午後官邸に許世英支那大使の訪問をうけた席上わが方針を左の如く端的に言明、國民政府の善處を要望するところあつた、即ち許大使は右會見において

南京政府顧問イギリス人ドナルド氏が西安において蔣介石氏と會見したが、その報告によれば、蔣院長は西安において健在なる趣きであるとゝ國民政府より通知があつた、よつてこの旨を御傳へする次第である

と述べたるに對し有田外相は帝國の方針に關し左の如く言明するところあつた

安否を氣遣はれてゐた蔣院長が健在であるとの報告を聞くことは誠に欣快とするところである、今次の西安事件に關してはその眞相がまだ判明しないので日本政府としては關心をもつて推移を注視してゐるものである、新聞の報道によれば張學良氏は容共抗日を標榜してゐるとのことであるが、隣邦の赤化は帝國の安全、延いては東亞の平和に多大の危險を與ふるものであるから右報道に對し嚴重適切なる措置を講ずべきことを期待するものである

謎の飛行機
西安より太原へ
張氏が閻氏に援助を懇請か

【上海十八日發國通】國民政府に到達せる情報によれば十七日午後四時卅分西安より張學良氏のフォード機に搭乘した四人が極秘裡に太原に飛んだが其うち一人は張學良氏ではないか云はれてゐるが、或は學良氏の擧兵に際してこれに呼應して起つ各地將領がないためと、中央軍の進軍により危機に迫れるをもつて、閻錫山氏に援助を乞ふための使者とも言はれてゐる、なほ閻錫山氏より中央への報告は未だ到着してゐない

邵元冲氏死亡

【上海十七日發國通】中央執行委員邵元冲氏は西安事變の際流彈にあたつて重傷を負ひ危篤を傳へられてゐたが、つひに十六日死亡した旨十六日夜河南省開封から南京政府に公電があつた

ソ聯 學良支持を廣言
チタよりラヂオ放送

西安事件に對するソ聯側の出方如何は最も注目されてゐたが、十四日夜のチタ並びにイルクーツクに於けるラヂオ放送によれば期せずしてソ聯共產黨が張學良軍を陰に陽に後援使嗾しつゝあることを自ら暴露した、即ち今次の兵變により蔣介石氏の生命は絶對安全なりとし、西安軍に中國共產黨並びにソ聯は全幅の支援を惜しまざることを廣言し、なほ南支方面の軍閥も完全に提携支援をなすべく、支那の赤化は全く成功したる如く宣傳し此の際日本の勢力下にある北支方面を是非とも奪掠し日本勢力を驅逐し勢力回復を計らざる可らずと放送しつゝある

神兵隊事件 被告氏名

【東京國通】神兵隊被告氏名

△建設班
辯護士 天野辰夫(四五)
豫備陸軍中佐 安田鐵之助(四八)

△地上部隊
愛國勤勞黨中央委員 前田虎雄(四五)
大日本生產黨理事青年部長 鈴木善一(三四)
無職 影山正治(二七)
著述業 片岡駿(三三)
無職 佐藤守義(二四)
無職 村岡清藏(二八)

△連絡員
元時事新報記者 岩田一(三六)

△東京決死隊
田崎文藏(三七)
大日本生產黨本部事務員 白井爲雄(三一)
同黨常任書記 雨宮信
同黨本部書記 橋爪宗治(三〇)
同黨常任書記 小野義德(二九)
同黨青年部幹事 町田專藏(三〇)
同 椿良男(三八)
黑龍會自由宿泊所事務員 花井彌太郎(三一)
大日本青年黨本部書記 小松崎軍(二四)
同 阿部克己(二五)
無職 太田覺(三五)
帝國新報澁谷支局員 梅山滿男(二四)
無職 森川長孝(二四)

△關西組
無職 黑江直光(二九)
同 正木昌之(二六)
自動車運轉手 松下芳一(三七)
神武會大阪支部宣傳組織部長 白坂勵(三三)
無職 橋本利夫(二六)
鮮魚仲買人 森下幸一(二四)
無職 增澤毅(二六)
通信事務員 本木恒雄(二六)
店員 南方重雄(二四)
漁業 板垣操(二七)
無職 白坂榮(二七)
料理人 田中雅(二六)
同 事務員 輪田留次郎
無職 星井眞澄(二六)
愛國前衛隊本部 福島三郎(三五)
著述業 大島卯之助(三三)

△群馬神風連
無職 瀧澤利量(二九)
同 高橋梅雄
同 尾崎海治(二五)
製罐職工 黑澤次夫(二一)
無職 中野勝之助

△茨城組
元同縣布川町々長 小池銀次郎(四八)

△大森組
無職 伊藤友太郎(四四)

△學生組
國學院學生 毛呂清輝(二四)
同 中村武(二五)
同 永代英行(二三)

△別動隊
長野縣上諏訪町新聞雜誌販賣業 吉川永三郎(三六)

△資金關係
漁業 中島勝次郎(五八)

重光大使重ねて
リ外相と會見
漁業權の擁護を强調せん

【東京國通】日ソ漁業條約の調印はソ聯の遷延策によつていまなほ解決をみるに至らざるため重光大使はその調印を促進すべしとの本國政府の訓令に基き十九日リトヴィノフ外相と重ねて會見しソ聯側の國際的不信行爲に對し嚴重警告を行ふことゝなつた、即ち重光大使は席上

ソ聯が主張する最近日ソ兩國間に釀成せられたりとする不安な空氣は要するにソ聯の誤解に基くものなることを説明してその反省を求め速かに條約を調印することが兩國國交調整上最も適切なる措置なりと考へる、萬一ソ聯が流説に迷はされて調印を遷延することありとするもわが方としてはポーツマス條約の規定により漁業權益を擁護する決意がある

旨を言明するものと思惟されてゐる、これに對しソ聯側が如何なる回答をなすかは豫斷を許さぬが、右の結果が兩國今後の國交その他におよぼす影響は相當重大なるものがあるので、外務省では右會見の結果に關する重光大使の公電をまちさらにわが方の方針を決定する意向である

エ國合併不承認
英外相言明

【ロンドン十六日發國通】イーデン外相は十六日午後下院において次の如く言明した

政府はイタリー政府のエチオピア合併に對し法律上の承認を與へる意思なし

傅作義軍を殘し
綏遠應援軍續々引揚ぐ

【張家口十八日發國通】內蒙軍に對峙してゐた山西軍は西安事件以來浮き足立つてゐたが、俄然昨日來より太原方面に向つて引揚げを開始した、即ち平地泉一帶の李服膺(第六十八師)、趙承綬騎兵一個師、高射砲隊裝甲車隊は豐鎭一帶、孫楚の第百一師は大同方面に、第七十一師第三道の山西軍はいづれも太原に向つて引揚げを開始、大同附近の中央軍湯恩伯の第八十九師、第四師同じく中央の第廿五、廿一、第七十八師等も南下準備中である、從つてこれ等が南下し終れば內蒙軍に對峙する軍隊としては結局綏遠の傅作義軍、包頭の王靖國軍約廿萬が殘るわけである

傅作義軍の
志氣沮喪

【張家口十七日發國通】張學良氏の西安におけるクーデターは支那の全國的動搖を捲起してゐるが、內蒙軍の全面的猛擊開始の氣配と相俟つて傅作義軍の動搖はその極に達し志氣沮喪して最早や內蒙軍の總攻擊に對しては到底勝算なきを知り、十六日全綫に向つて左の如く指令した

中央政權に如何なる變化あるも國民のわれ等に對する信頼と後援には何等變化なし、各軍はよろしく國民の信頼に反することなく指令あるまでは一切攻勢に出づることなく防備を嚴にせよ

三井物產增資

【東京國通】三井物產では燃料國策に順應してドイツのフイッシャー式合成石油の特許を獲得、これが工業化をなすべく三池に大規模な試驗工場を設立することになつたが、このほかに外油會社の貯油義務代行および一般的事業の膨脹によつて莫大なる新資金を要するに至り、過般來重役間に增資に關しかねて協議を重ねてゐたが、現在の資本金一億圓を半額增資し一億五千萬圓とすることに決定し、十八日の株主總會に附議正式決定することになつた

日清汽船社長
堀新氏に決定

【東京國通】日清汽船では十七日午後株主總會を開き取締役社長深尾隆太郎男の南洋拓殖社長就任に伴ふ辭任につき後任補缺選擧の結果大阪商船取締役堀新氏が當選就任した

東亞殖產背任事件暴露
美濃部社長召喚

【東京國通】警視廳捜査課谷口警部は十七日朝丸ビル內に事務所を有する東亞殖產株式會社元會長滿洲取引所理事長美濃部俊吉氏(六八)を芝區芝公園の自邸から召喚すると同時に元同社取締役萱野長知(六四)元專務柴武三(四八)元專務阪井正義(五三)の三氏をも召喚取調べてゐる

東亞殖產株式會社は大正十年頃上海に本店を有する殖產會社を買收して資本金一千萬圓で創立、支那、朝鮮に數ヶ所のボロ金山を手に入れて一株五十圓(四百萬圓拂込)の未拂金の徵收を行つた外、株價の吊上げに狂奔し重役一派は會社の金で自分の會社の株の買占めにかゝり或は特配を行つて投資家の食指を動かし約百二十萬圓を獲得して各重役が山分けにして費消したと言はれてゐるが、此のうち美濃部氏は昭和八年八月河野專務と同時に會長として乘込み昨年十月會長を退くまでの間に約四十萬圓の自社株賣買について不正があつたと見られて居り、美濃部氏以下六重役(支配人荻原文十郎(六二)專務河野榮良兩氏は九月以來留置)は既に取調べが進んでゐるのでその身邊は極度に危ぶまれてゐる

南洋廳異動發令

【東京國通】南洋廳部制新增設による官制改正に伴ふ異動は十七日左の如く發令された

南洋廳書記官 任南洋廳內務部長(三等勅任待遇) 堂本貞一
拓務事務官 任南洋廳拓務部長(五等) 高橋進太郎
樺太廳支廳長 任南洋廳事務官(六等) 古川武二郎

伊方中尉停職

【東京國通】陸軍省では十六日附左の如く發令した

步兵第廿五聯隊附(豐原) 陸軍騎兵中尉 伊方惟一
停職被仰付

人事往來

(着京)

▲廣崎行雄氏(大倉土木)十七日來京中央ホテル
▲久保慶明氏(土木請負)同
▲高附榮太郎氏(協和會)同 愛國ホテル
▲宇田川安高氏(出版業)同
▲田村良樹氏(土木請負業)同 同新京ホテル
▲濱忠三氏(三江省湯源縣公署森林事務所長)同
▲[illegible]春一氏(國際運輸)同
▲後和三郎氏(味の素社員)同
▲田中榮三氏(外務省)同
▲三木五郎氏(建築業)同
▲淺川篤吉氏(ハルピン總領事館)同
▲新宮忠三郎氏(朝鮮總督府)同
▲三谷清氏(官吏)同滿蒙旅館
▲神庭佛佐氏(滿鐵)同
▲牧十右衛門氏(同)同
▲井手正壽氏(會社員)同
▲松本源太郎氏(特產商)同
▲向野元生氏(ハルピン鐵路局)同
▲吉田文雄氏(同)同
▲酒井確爾氏(官吏)同蓬萊ホテル
▲藤田博氏(滿洲輸入組合聯合會本部)同
▲並河末雄氏(絹布商)同
▲直野保良氏(丁字屋)同太陽ホテル
▲井上治一氏(會社員)同
▲丹羽憲一氏(帝國火災)同
▲長谷部唯丸氏(實業部)同
▲市瀨勘七氏(商會員)同
▲天海謙三郎氏(滿鐵囑託)同向陽ホテル
▲水谷紫右氏(會社員)同
▲中西了作氏(商業)同

(出發)

▲甲斐喜八郎氏 十七日發旅順へ
▲奥津三郎氏 同奉天へ
▲玉井又之亟氏 同
▲久保久治氏 同
▲石渡甫元氏 同
▲岩崎茂樹氏 同
▲澤賢治氏 同大連へ
▲上加世成法氏 同安東へ
▲小美川眞正氏 同釜山へ
▲北山伊之助氏 同營口へ
▲小堀巖氏 同西安へ
▲花岡助一氏 同ハルピンへ
▲赤星武房氏 同
▲梅園重助氏 同
▲片山誠二氏 同奉天へ
▲近藤績行氏 同
▲秀島秀夫氏 同農安へ
▲吉澤常次氏 同奉天へ
▲大和田廣治氏 同ハルピンへ
▲寺澤岩次郎氏 同奉天へ
▲宮崎三好氏 同大連へ
▲白石猛夫氏 同岡山へ
▲村山廣美氏 同ハルピンへ
▲清水喜一氏 同錦州へ
▲清水謙氏 同奉天へ
▲鈴木兵一郎氏 同チチハルへ
▲佐藤長三郎氏 同奉天へ
▲桑重藤三郎氏 同
▲少澤武雄氏 同ハルピンへ
▲西村卿三氏 同
▲磯部新氏 同
▲松崎照雄氏 同ハルピンへ
▲中牟田豐實氏 同
▲延岡吾三郎氏 同下九台へ
▲吉田端穗氏 同
▲日下健一氏 同吉林へ
▲山村義雄氏 同
▲安井謙三氏 同錦縣へ
▲田代一男氏 同チチハルへ

その日〳〵

□
殺された筈の蔣介石まだ生存してゐると駐支大使述ぶ、靈は死んだも同然

□
白系露人の防共デモ、その眞劍さ、彼等以上に强いものないも道理

□
國際銀公司の詐欺事件、判つたやうな判らぬやうなつかみ所のない所が値打らしい

□
百七十萬圓の減收を覺悟して電氣料金値下げ、餘裕がなかつた譯ではなかつたらしい

□
多至は迫る、街頭に松飾散見、せくれの道にも似た街路仔願は逃走……

昨年に比して
傳染病は激減
衛生防護團生る

四季を通じて山紫水明世界に無比の絶勝の環境に惠まれた母國を後に、幾百里山海越へて大陸滿洲に移住せる邦人はひとしく健康に留意してゐるが、それでゐてさえ結核、眼病、脚氣、胃腸その他內科諸病、花柳病、各種傳染病等の病魔に襲はれて市內各專門醫滿鐵新京醫院では門前市をなすといふのが現在の

新京市民

保健現狀である、これ等罹病患者數は年々人口增加に伴ふて增加しる寒心に耐へぬものがある、新京醫院の門を叩く患者も單に滿鐵社員及びその家族ばかりでなく寧ろ一般市民側の方が多い

同醫院には外科、內科、皮膚科、眼科、齒科、小兒科婦人科、レントゲン科、耳鼻咽喉科並びに入院患者收容の病棟も第一から十病棟まで、その收容力はざつと五百名とみられてゐるが本年中一月から十一月末までの外來、入院患者の延人員は合せて三十二萬六百名その內譯は外來患者二十三萬七百九十一名、入院患者九萬五千二百十七名となつており前年同期と比較して外來患者一萬九千六百六十五名、入院患者八千七百四十一名いづれも增加を示してゐる

外來患者

の最も多いのは眼科、皮膚科次に耳鼻科、內科外科の順序になつてゐるが、この現象から推しても新京名物の馬糞黃塵が如何に人の目を損ふかが窺はれ、新京の花柳界における花柳病豫防設備の不完全であるかゞ判るであらう、入院患者は內科、外科小兒科の順である

本院の外には更に法定傳染病患者を收容する傳染病棟、醫酌婦を收容する婦人病棟並びに滿人婦人病棟の分院があるが、本院で取扱ふ普通患者の前年度に比して增加してゐるのに反し本年度の傳染病棟の收容患者が人口增加にも拘らず前年度より三千九百八十九名減少してる ことは 一般市民が年々傳染病豫防に關して關心を持ち衛生の向上を圖つて來たことはさることながら關東局、地方事務所(新京事務局)首都警察廳、市公署、國都建設局その他衛生取締當局を始め町內會、醫師團が擧げて終日終夜四季を通じて傳染病豫防の普及、宣傳、施設に獻身的努力を拂つた涙ぐましい活動の賜物である、附屬地內外で本年一月から一萬二千六百三十七名の傳染病患者が

發生收容

され前年度より三千九百八十九名減つてゐる、これ等總患者數三十三萬八千六百の外來入院(普通、傳染病)患者を一手に引うけて仁術を施し、藥種の調合、看護等にたづさはつてゐる同醫院の從事員は塚本院長始め九醫長の博士、その他醫師等三十三名、藥劑七名、事務員四十八名、看護婦九十七名、滿人六十八名總員二百五十三名で前年度末より三十九名增加された、次に醫院設備として本年度に四月新築看護婦宿舍の落成と同時に舊看護婦宿舍を改築して三十餘名を收容する十病棟の增設を始め、十二月から開業した定員百五十五名の滿人婦人病棟の新築落成などは本年度中の最も大な增改築工事であつた、其他齒科にはユーットニ基の增設、レントゲン科の携帶用レントゲンを裝置し更にチアテルミーの設備を改善し、更に目下ラジユーム設備の交渉が本社側に對して九分通り出來てゐる、大醫院の長として名聲を博してゐる塚本醫院長は更に充實した國都の醫院として列國のそれに恥じぬ醫院完成を目指してさる十月二日から約一ヶ月に亙つて內地の各都市代表的大學醫院、市立病院の視察をなして設備並びに看護婦の精神的指導方法をとり入れ歸任しとり敢へず看護婦の精神的指導の實踐に移つて早くもその効果を認めてゐる、最後に特筆すべきは國都における空の護り非常災時に備へて新京聯合防護團の結成に拍車をかけて本年十月一日新京醫院從事員を中心に新京市內開業醫を打つて一丸とした新京附屬地區

衛生防護團

の結成及び五月三十一日の新京醫師會結成である、前者は團員約六百名にして十月一日新京神社境內で關東軍參謀副長、新京陸軍病院長(當時衛戍病院)その他の來賓の臨席を仰いで嚴肅裡に結團式を擧げ、十一月十四日の新京防空演習當日は零下十五度の嚴寒を押して參加した白衣の團員が救護、收容、治療各班がそれ〴〵活躍したことも市民の目新しい記憶に殘つてゐることであらう

昭和十一年の回顧

來年一月から電氣料金値下げ
電業百七十萬圓の減收を覺悟 惠まれる邊境住民

全滿電氣料金の統制に關しては從來電業公司設立以前の舊料金を含有し幾多の不合理な點を有し之が是正に就き實業部、電業公司等に於て統制改正方法を研究中であつたが愈よ明年一月を期して大改正を斷行するに決定、實業部岸總務司長は左の如く發表した、この結果新京に於ける電氣料金は從來附屬地、新市街、城內の三區分に別たれメートル制に就いてみると、六キロワット迄につき附屬地は十一錢新市街は十二錢、城內十五錢となつてゐるが明年度より新市街、城內の電燈料金は附屬地同樣となり國都に於ける電燈料金はこゝに統一をみたわけである、なほ全滿電氣料金の改正に伴ふ電業公司の減收百七十萬圓に上り新京に於ては約三十萬圓の減收が豫想されてゐる

原價計算を放棄 綜合原價主義
岸實業部總務司長語る

從來電氣料金の算定は日滿を通じ各電氣事業者の區々たる供給地域に於ける個別的原價計算を基礎としたる結果原價の相異れる各供給區域に於ては自ら料金も區々として異り全國に亘り均齊統一されたる電氣料金の如きは到底之が實現を望むことが出來なかつた、即ち南滿と北滿、鐵道沿線と奧地とに依り其の料金は雲泥の差を生じ從つて其の生活及生產條件に著しき差異を生ぜしめてゐたのである、この儘では滿洲の產業開發に著しき障害を與へるので今回電氣料金政策に對し拔本塞源的なる改正を斷行し各區域別の原價計算を放棄し改めて電氣事業者全體の綜合原價主義に依ることとし全滿に亘る一般電燈電力料金の均齊統一化を圖ることにした

差當り本年末を以て電氣供給規程の有效期限が到來する奉天、新京、安東各城內及新京新設市街を大連及附屬地料金並に改正値下すると共に吉林の徹底的値下を爲し齊々哈爾は過日の大損害にも不拘哈爾濱と殆ど同額に迄値下せしむることとし之に依つて滿洲電業の蒙る損失は年額百三十萬餘圓であるが同社は經費の節減需要の開拓に尙一層の努力を爲し以て此の國策遂行に欣然協力することになつてゐる、尙其の他來年度中に有效期限の到來すべき南北滿各供給區域の料金改正も右方針に依り公司が値下財源を有する限り大連及附屬地料金に近似せしむる豫定であるものであるが產業開發上最も重要なる地位を占むべき特殊大口電力に對しては產業五ケ年計畫と相照應しつゝ當該產業の事情と需要電力の性質を考慮し一般料金とは反對に各種產業の種類に依つて相異る料金即ち產業別、業態別料金制度を適用することとし其の細目に就き目下本部にて愼重考究中である

正隆跡拂下を 當局に陳情

滿洲興業銀行に合併後の正隆銀行支店所在地並らびにその隣接地拂ひ下げ問題に關して一大運動を起した附屬地商店界では十七日午後有志代表者五名は大同大街大興ビル內興銀事務所を訪問、種々陳情するところあつたが、興銀當局では創立早々の際であり、かゝる問題に未だ着手する餘裕なき旨を答へて何等確答は得られなかつたが、さらに代表者は年內に拂下許可願書を提出し當局の善處方を要望することになつた、なほ興銀では現在の鮮銀支店及び滿銀支店はそのまゝ興銀の分行乃至支行にする筈で殘るのは依然として正隆銀行所在地のみが問題となるわけである

貨車に觸れ絕命

十八日午前四時四十分ごろ新京檢事區員が新京驛構內下り組成六番線々路脇に一驛員が鮮血に染つて昏睡狀態に陷つてゐるのを發見、新京驛に急報し身元を調べると新京驛運轉所勤務連結手木下貞男氏と判明、直ちに新京醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが、午前七時絕命した、享年廿四歲 原因は木下氏が構內步行中に貨物列車に觸れ右露頂骨を粉碎し腦震盪を起したものと診斷された、尙ほ同氏の本籍は鹿兒島縣で、葬儀時日未定

市場內商店も 共榮會加入

市場あつての吉野町か吉野町商店街あつての市場か、とに角新京銀座繁榮の一原因は市場と商店街が兩々相俟つて密接不可分の關係にあるからであるが、吉野町の繁榮策として街頭裝飾や交通案內人の設置等のサービスは今まで商店街のみで組織せられてゐた共榮會のみで行ひ、事實上市場通ひのみの顧客にまで及ぼしてゐたわけなので、かねて市場會社では共榮會の努力には感謝を表してゐたところ、今回いよ〳〵具體的に兩者の提携なつて、市場內四十數軒の魚菜雜貨商も共榮會に加入し町內會費用の一部分も負擔し合ひ更に緊密な關係をもつて町內の向上發展を計ることゝなつた

福昌出張所昇格

福昌公司新京出張所は支店に昇格、支配人に西山泰淸氏が就任した

◇……コロ助搜査に暗渠へ

コロ助何處？
武裝の決死隊(？) 暗渠內を大搜査
入口は彌次馬で大騷ぎ

"黑豹脫走"の映畫そのまゝに師走の國都に投げた戰慄譚、西公園の熊公逃走は話題は話題を生んで巷を賑はしてゐるが、公園事務所では所員を總動員徹夜で園內限なく搜査をつづけたが更に手がかりなく雪に殘つたかすかな足跡から推して結局頭道溝埋立地の暗渠內に潛伏してゐるものとの見込をつけ數名交代で暗渠入口で見張りをなし十九日午後一時半過ぎ五名の搜査隊を組織し岸水地方係長の指揮で武裝した隊員は懷中電燈を片手にセパードを先頭とし日本橋詰の暗渠入口から決死行を敢行した、その距離數丁に亘る暗黑の暗渠內で如何なる活躍を演じるか公園側暗渠入口附近は見物人で黑山を築いた

廿二日は冬至

十七日から始まつて二十二日の冬至を中心に二十六日までが一年中で一番晝の短い季節である、つまり十七日から晝間が九時間と四十五分、夜間が十四時間と十五分が二十六日までつゞき、二十七日から二十九日まで一分、卅日、三十一日に一分元旦、二日に一分と云ふやうにだん〳〵晝が長く夜が短かくなつて行く

今が一年中で一番日が短い

白系、タタール族團結 防共デモ行進
宣言、決議、メッセージ發表

從來白系露人と士耳古タタール系とは常に紛爭を繰返して來たが今度日獨防共協定を契機として幾多迫害を受けた共產黨に對し斷然共同防戰を約し大同團結して鬪爭することになり十八日午前十時新京警察署に集合市中を防共宣傳行進することに決定白系露人商店では同日午後一時迄店を閉め業を休んで老若男女四百餘名參加露人局長新京支部長をリーダーとし日語、露語、タタール語の防共標語の大旗、大滿洲國旗をおし立て手に手に日滿兩國旗を持つて警察署から南廣場、驛、軍司令部朝日通りから國務院と大行列を行ひ國務院前で解散した、尙ほ宣言、決議文、メッセージを發表したが全文左の通りである

決議

滿洲國首都に在住する白系露人(吾等エミグラント)は日獨反共協定を歡迎するものである、斷乎たる反共鬪爭を公然と宣言す、日本の行動は世界の怨敵撲滅鬪爭が近き將來に於て徹底的掃滅の成果を收め全世界が慘忍なる怪物より避難することを意味するものである、白系露人は常に反共の積極的鬪爭に起ち又常時第三インターの犯罪行爲と戰つた、而して今この共產主義者等の有害工作を撲滅する堂々たる鬪爭開始に當つて在滿白系露人は反共鬪爭の聖戰に於ける滿洲國及び其の盟國たる日本帝國とこの鬪爭に吾等の全力を傾注し最大限の援助をなす事を誓約す
右決議す

排共宣言

滿洲帝國の首都新京市在住の吾等露西亞(エミグラント)は世界に散在する全(エミグラント)の糾合蹶起を促し以て日獨防共協定の傘下に參じ排共鬪爭に必勝を期して死力を盡さんとす 吾等全露西亞(エミグラント)は既に共產主義者等の齎らすあらゆる害毒と邪惡を悉知するが故に凡有手段に訴へてこれが本源第三インターの犯罪行爲をセン除することを義務とす日獨兩國と堅き連繫を保ち其の排共鬪爭に加盟し全財を抛ちて之を援助せん事を期す
聖業……世界の公敵共產主義との鬪爭萬歲！

內蒙義軍への激勵メッセージ

在滿白系露人は內蒙民族の住家、家庭及宗教を破滅し更に彼等を已が奴隸となさしめんとしつゝある赤きソ賊共產主義に對して一致協力內蒙に之が反旗を昂揚せる蒙古民族に對し吾等の熱誠なる歡喜を送るものである、在新京白系露人は剛健なる鬪士等と共に全幅的に彼等が其の正業に於て徹底的勝利を持し共產主義者の一人たりとも國內に殘置せざることを確信す、內蒙古民族主義者等の勇敢なる軍隊萬歲！

一旅行者から千圓寄附
協和會の內蒙義捐金に

さきに滿洲帝國協和會が着手せる內蒙義軍に對する義捐金募集運動は排共宣言と共に多大の

反響 を呼び起し、以來各方面より熱烈なる激勵文および義捐金が中央本部宛殺到しつゝあるが十七日はめづらしくも滿洲視察のため來滿せる一紳士が同本部に平島總務部長を訪れ「共產主義排擊のため雄々しく戰つてゐる內蒙義軍の軍資金の一部に加へて下さい」と大枚千圓をポンと氣前よく投げ出して行つた、この篤行の主は東京市芝區白金三光町三〇二滿德公司經營者久保久治氏で同氏は過日來商用を兼ね滿洲視察中であつたが協和會の義捐金募集運動を新聞で知り大いに心を動かされ自分の旅費を節約することにしてこの寄附行爲に及んだものである、中央本部でも一旅行者よりかゝる眞情のこもつた寄附を受けることは初めてなので非常に感激、たゞちに受理の手續をとつたが、一面この運動の精神が一般に

徹底 したことを喜び今後も一層拍車をかけ目的の貫徹を期することゝなつた

國際銀公司詐欺事件
王寅恭氏遂に新京署へSOS
架空の好餌に釣らる

國際銀公司に對して益々疑點を見出しつつある新京署では王寅恭氏に又十八日朝來出頭を命じて再取調を

開始 したことに付ては王氏今日迄の陳述內容に不審があり、更に重大な問題が伏在してゐるのではないかと睨んだ爲めであり就中

一、王氏が假令平田爲治氏が軍人出身であり信用してゐた爲めと言つても元來利に敏な事業家である以上單に副總裁の地位を得ること丈けで二百萬圓を而も公司內情に付ては全然調査せずして投出したと言ふ點

二、契約書面上では少くとも王氏と契約者たる劉萬氏は將來公司經營に當つて利害や責任を同ふすべき地位者でなければならぬ筈であるが王氏は曾つて劉氏を知らず從つて公司の經營に付ても曾つて一度の協議をした事實がないと言ふことに不純の契約たる疑がある點

三、四百萬圓の權利讓渡を目的とする契約自體が常識的でなく寧ろナンセンス味さへあることに不審があるとする點

等が王氏再引致取調の主因と看られてゐるが果して取調の進展に連れ銀公司側は王氏が該契約を履行する即ち二百萬圓を德光氏へ提供することにより副總裁に就任し同時に王氏は公司の持つ莫大な利權を居乍らにして讓受けられると言ふ架空の好餌が用ひられてゐたことが逐次

明瞭 になりつゝあり銅ボタ利權に迷ひ込んだ王氏は一切を擧げて當局の處置にお任せするSOSを申出でてゐる

二百萬圓は かくして捲きあげられた

退役一等主計正、國際銀公司理事平田爲次、同相談役後藤幸正、同顧問黑龍王こと安藤美津之助が王寅恭氏からまんまと二百萬圓を

詐取 した銅ボタ利權とは何か？それは國際銀公司がその事業中最も重要と自稱吹聽し利權盲者を垂涎せしめてゐる彩票類似の割增金附債券の發行發賣獨占權を讓渡すると言ふのであつて而も我公司は米國法人で日本法律が禁じてゐることでその制裁は受けぬ、從つて無制限發行を許可せられてゐる以上その利益は斯の如しと豫て用意の債券發行計畫書なるものを示す、そこで多くの利權屋は大低無制限割增金附債券發行獨占權と言ふ好餌に迷つて來る、國際銀公司が過去十數回に亘つて讓渡問題を生じその都度不成立に終つてゐるのは之を證明するものでその尤たるものには岩下淸周、島德藏、床次竹次郎、小橋一太氏等も危く此の

好餌 に懸らんとしたものであつた、乃ち王寅恭氏も赤公司一味の奸策に乘ぜられ滿洲國での獨占權が活用出來ると信じたればこそ二百萬圓を即座に投出す契約をしたのであつた、而も平田理事等の說明は懇切を極め滿洲に於ける我公司の割增權附債券發行に付ては既に昭和七年滿洲國政府の認可を得てゐる只今日迄公司がこれを實行してゐないのは適當の事業家が滿洲で見附からなかつたからで王氏が引受けて吳れるなら今直ぐにでも滿洲國での發行權を引渡す又若し滿洲國政府で本事業に橫槍が入れば此の尻は自分等で責任を以つて解決するとまで說伏せられたもので流石の王氏も之に乘ぜられ遂に不用意にも內容さへ不明の契約書に署名捺印し二百萬圓の保證に一千五百余萬圓相當の地權書類まで提供してしまつたのである今日の王氏は果して何を得たか

實力 の伴はぬ副總裁の名刺百枚とそれを證するゴム印章と單に「五十萬株(三十圓拂出し)の處分權貴下にあり」との電報紙のみが王氏の手に握られてゐるのみではないか

豆タク廿台增加

豆タクは開業以來輕快な車體と色彩で國都の愛用者となつてゐるが、業績も順調で昨今の惡道路には利用者も激增し一台平均一日三百キロ乃至四百五十キロ疾驅してゐるが三十台の車輛では到底顧客の需要に應じきれず、さらに十九日には二十台を增車することゝなつた

元埼玉縣會計課長 百萬圓詐取

【東京國通】一縣の會計を司る會計課長がその職權を惡用して前後七年の長きにわたり公文書ならびに印鑑を僞造し百萬圓といふ巨額の金を詐取橫領し、遊興費、株の投資に注いでゐたといふ不祥事が埼玉縣に起つた、犯人は元埼玉縣內務部會計課長福田淸次、(四五)で先月十一日附で諭旨免官になるとゝもに行方をくらまし逃走中、同月二十五日東京市日本橋區矢の倉の待合に潛伏中を當局の手により逮捕、浦和署で取調を行つた結果、官印利用、公文書僞造公金詐欺橫領罪として送局することになつた、福田は昭和四年八月頃から三井信託から公文書を僞造して十二萬圓を詐取したのを手始めについで鴻池銀行から三十萬圓を、また縣參事會の決議書を僞造して鴻池銀行東京支店から前後七回にわたり合計百萬圓を詐取橫領するに至つたもので、この金は株に注ぎこんで失敗したり、或は遊興に費してゐたもので、行方を晦ましてからは東京、熱海、小田原、橫濱などを轉々として步き廻り追及中の當局では前月十一日記事の掲載ならびに放送を禁止して搜査を續行中つひに逮捕しこの程取調一段落したので十七日午後記事の解禁を行つたものである

滿鐵青年部講演

滿鐵社員新京聯合會青年部主催の講演會は十八日午後六時から西廣場クラブで催される講演者及び演題は左の通りである

一、滿洲國に於ける法制に就いて　古田司法部次長

二、時局は吾人に何を求めてゐるか　山口新京事務局長

なほ一般市民多數來聽を歡迎する

原惣兵衛氏移轉

辯護士原惣兵衛氏の事務所は曙町一ノ二四に移轉した

あす(十九日)

▲協和會排共國民大會、午後一時、記念公會堂
▲赤十字社巡回施療 午前九時午後四時、朝鮮人民會

※…今晚の主なる演藝放送…※

▲七・〇〇長唄(東京)杵屋東十郎外▲七・三〇落語「あわて者」東京柳家權太郎▲八・〇〇管絃樂(東京)日本放送交響樂團

天氣と氣溫

昨日の天氣　北西の風晴
日の出　前　七時　九分
日の入　後　四時　二分
月の出　前　十時一二分
月の入　後　九時三六分
けふの氣溫　最高零下二度四　最低零下一六度七

映畫界下半期展望 (12)

「一人息子」「祇園の姉妹」

長春座の十一月第一週は松竹「與三郎浮名囃子」「一人息子」これにワーナーの「特高警察」を加へた三本立、「一人息子」は小津安二郎の最初のトオキイ作品として高級ファン間に話題を提供し、毀譽相半ばした批判の言葉を受けたが矢張り小津は偉才であつた、こゝでは母と子の悲劇を描いて無類の深さを盛り得た、細いカット、然もこれは周到な選擇を重ねて組立てられてあつて、畫面の隅々にまで行き亘つた纖細な神經は寧ろ痛々しいまでに張り切つてゐたのである、廿餘年の辛苦を重ねて學校を卒業させてやつた息子は都會で何をしてゐたか、深夜母子は何を求めて激し合はねばならなかつたのであらうか、そして赤義俠といふ僅かな自慰を土産に再び故鄕へ歸つた母親は果して自分の諦觀の中に徹し切れるものを見出したのであらうか深い愛情の窮極に最大の悲劇を突き當てた眞實性が、切々と胸打つものを齎したのである。本年度下半期におくられた最上の現代劇作品である、第二週は再映プロ「海内無双」「せめて今宵は」「彌次喜多行進曲」「虞美人草」の四本立、盛り澤山の低料金が受けて程度の入りを見せた。

中旬は前記「人妻椿」の前篇、次いで三日間は「カフェー演藝大會」のために開けて、下旬松竹「新版六花撰」第一「男の街」コロムビア「殺人電波」の三本立はプロ薄弱にして不調、月末の五日間は松竹「嘆きの母」第一「祇園の姉妹」佛パテナタン「最後の戰鬪機」三本を組んで之は順調溝口健二の「祇園の姉妹」は新舊二つの世界に夫々異つた生き方をしやうとする姉妹の姿を相對的に描きこゝから近代の性格を浮彫しやうとした、妹の扱ひ方に根底のない殆んど公式的な正義觀がつき纒つてゐるのは嫌であつたが、前作「浪華悲歌」同樣この人の地方主義的作品として眞摯な取材態度が特筆される作品であつた、「最後の戰鬪機」はエキバージュの心理的動搖と破綻を描く上においては充分なものとは言ひ得なかつたが、興味本位の空中メロドラマとしては愉しめるものであつた、これも最近の佛蘭西映畫の動向を物語つてゐる作品である、役者ではジャン・ピエール・オーモン、アナ・ベラ、シャルル・バアネル等好演技を見せた。

"ジャンダーク"

けふから帝都キネマ

帝都キネマ十八日よりの番組は左の如く獨ウファ、アライト寬プロ一番線を配した三本立編成である

▽獨ウファ「ジャンダーク」ブルノー・ドウダイの製作した映畫で「あかつき」「朝やけ」のゲルハルト・メンツエルのシナリオを得てグスタフ・ウイツキーの監督作品である、主役はアンゲラ・ザローカー、グスタフ・グリユントゲス、ハインリツヒ・ゲオルギの三人で、史上名高きオルレアンの少女の死をとほしてこゝでは彼女は愛國の狂信的偶像となる前に一個の政治的傀儡として踊らされる、こゝにこの映畫の目新しい狙ひがある、キヤメラはギユンター・クラムプの擔任

▽アライド「鐵火の巨人」ビイタア・B・カインの原作に基きF・ヒユウ・ハアパアトが脚色、チエスタア・フランクリンが監督に當つた作品、主演者はモント・ヴルウ、ドロシイ・バアヂエスで、妻に裏切られ世間に背かれた男が海洋に出て腕一本で奮鬪、南米の曠野に賊と鬪ひ戀を得るまでの冒險物語り、キヤメラはハリー・ニコーマンの擔任である

▽寬プロ「男の道」別項參照

東の伊達男

けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十八日よりの番組は左の如く日活、PCL、パラマウント一番線三本立の編成である

▽日活京都「東の伊達男」大城龍太郎の第一回主演映畫で三村伸太郎のオリヂナルものにより荒井良平が監督に當る作品、他に高津愛子、鳥羽陽之助、花井蘭子、高瀨實乘、水ノ江澄子、市川百々之助、淸川莊司等を配して、仇討旅の嫁について出た用心棒氏が五十兩の金を懷中してゐるところから掏摸に狙はれて擧句の果てがすつてんてんになる、然し五十兩の大金は掏摸の手を離れて轉々と人手に移つて行く内に疾風の鶴五郎の手に入つたことから筋ももつれて來る、キヤメラは松村禎三の擔任である

▽日活PCLテイチク「からくり歌劇」日活東寶提携第一作として發表される映畫で大谷俊夫の監督する音樂喜劇である、主演者は岸井明、山本禮三郎、神田千鶴子、市川春代、藤原釜足、杉狂兒、小林重四郎、村田宏壽、鳥羽陽之助、高瀨實乘、星ひかる等日活PCL合同出演の他にテイチクより藤山一郎、楠木繁夫、美ち奴等が顏を並べる賑やかさ、先づは和製オペレツタものとして一應の期待はかけれるでありませう、キヤメラは渡邊五郎の擔任

▽パラマウント「惡魔の疾走」「薔薇はなぜ紅い」のランドルフ・スコツト、「結婚十分前」「さらば海軍兵學校」のトム・ブラウンの主演する映畫で、シオドア・リーブイスとマデレー・ルスベンの原作に基きジョセフ・モンキユア・マーチが脚色、チヤールス・バートンが監督に當つた作品、スピード狂の上流社會姉弟が悲慘な交通禍の原因を作つてゐる時、眞面目な警官の指導によつて姉は反省するが弟は遂に自らの命を斷つた、キヤメラはアルフレツド・ギルクス

▽男の道△

寬プロ作品、陸直次郎の原作により梅近江が脚色、監督には仁科紀彥が擔る作品である、主演者は寬壽郎の他に野津操、歌川絹枝、嵐德三郎、荒木忍、歌川八重子、春日淸、坂東太郎、菊本久夫、玉島愛造、頭山桂之助等が熱演、文明開化の大江戶、今は東京と改つた混沌たる世相を背景に遊び人として巷に男を賣る鬼の異名とる政吉が愛兒故にかたくなゝ意地を張り通さなければならなかつた血淚の半生史を綴る、キヤメラは吉見滋男の擔任である、帝都キネマ十八日封切、寫眞はその一場面

サボテン

本社が十七日附朝刊に發表して世間の批判を求めた「マス券の强制に女給連から抗議」と題する記事はカフエーファンはもとより當の販賣を强制される弱い立場の女給さん達の間に衝動を興へたが右記事に掲げた寫眞がはからずも「ポプラ」のそれであつたためにカツとなつたのが同店兼松竹のジヤングイさんで「五十軒からあるカフエーの中から何を選り好んで私方の寫眞を載せました」と社に物凄い抗議に及んだが五十軒からのカフエー群中「ポプラ」こゝにありとその存在を明らかにした點ボーナス歳末書き入れ時思ひを轉ぜばこれまた一つの逆宣傳として效果百パーセントと思つて仙人掌子にめんじて勘べんして下さい

雜音

豐樂劇場、帝都キネマ、朝日座三館けふから一齊に寫眞替り、帝都は「ジヤンダーク」を呼びものに寬壽郎を添へたお膳立、いゝプロではあるが、やゝ地味に過ぎる傾向がありはしないか、協定のお蔭でこゝの宣傳も行惱みの態たらくがある▼豐樂は目ぼしいものには缺くが粒が揃つてゐるところが强味、新キネが休館してゐるだけに今度だけは借りものと言つた感じもなくて、氣は樂であらう▼帝都、長春座の正月プロが決定したやうである、ぼつぼつ紹介して貰ふことにしやう

產業五ヶ年計畫に 滿鐵九億を分擔
政府の元利支拂保證要求せん

【大連國通】滿洲產業開發五ヶ年計畫は滿洲國、滿鐵間の打合せを終了し、滿鐵では產業部と經理部の間に資金問題に關する具體的折衝に移つたが、右五ヶ年計畫所要資金總額二十三億七千萬圓のうち滿鐵の資金分擔は約九億圓で

交通關係事業 三億六千萬圓
鐵 二億圓
石炭 一億圓
石炭液化 一億圓
オイルシエール 八千萬圓
農畜產 六千萬圓

となつてをり、右所要九億圓は民間および政府株式未拂込金一億七千萬圓九百八十萬圓ならびに社債發行により約八億二千四百萬圓にもとむることゝなるのであるが、これがため滿鐵は今後毎年一億三千萬圓乃至一億五千萬圓の社債を發行することゝなり、この計畫を遂行するためには當然政府の支援を必要とするに至るので、滿鐵としては社債の元利支拂の保障を政府に求むべく機會をみて折衝を開始する方針である

佐々木理事 資金問題折衝

【東京國通】佐々木滿鐵理事は滿鐵明年度豫算案を携行、十七日朝入京、即日對滿事務局ならびに大藏當局を訪問、豫算案を說明諒解を求め引續き問題の資金調達につきシンヂケート團方面と折衝を開始する筈であるが先づシ團代表興銀當局と打合せをなし來週早々シ團各代表者を招待し同意を求めることゝなつた、しかして問題の中心は明年度社債發行豫定額八千五百萬圓を超過したる四千五百萬圓の社債發行にあるが明年の起債市場は八千五百萬圓の引受すら豫斷を許さざる狀況にあるに鑑み滿鐵當局としては極力右超過社債を預金部乃至は簡易保險引受に仰ぐ方針をとり今のところ關係各社の株式解放に依る調達方法は考慮してゐない、なほ滿洲國政府より提示された滿洲產業五ヶ年計畫に依れば總額二十三億圓、うち滿鐵引受分九億となつて居り、右は單なる見透しに過ぎぬが、滿鐵としてはその趣旨には贊成して既にその一部は明年度豫算に計上してあるからこの點についても政府ならびにシ團方面に充分の諒解を求める筈である

特產物の北鮮輸送 昨年の倍以上
總局二列車の增發を實施

【奉天國通】特產出廻最盛期に入り北滿特產の北鮮三港經由輸出は益々旺盛となり總局の觀測によれば本年度の輸出總額は七十五萬キロトンと昨年の三十萬キロトンに比し二倍以上に達するものと豫想される、而して最近北鮮向特產出廻狀況は持込み一日平均五千五百キロ、在貨三萬四千キロであるに對し、現在の輸送能力は百五十車程度で此の北鮮向特產の殺到を消化し得ないので十七日より二ケ列車を增塑更に二十日より各列車に可能なる範圍の貨車增結を行つて一日輸送力百七十五車程度に引上げ特產輸送の圓滑を期することゝなつた

明四月から 直通小口貨物 特定運賃實施

【奉天國通】日滿直通小口扱貨物特定運賃制定準備のため朝鮮鐵道局と打合せのため京城に赴いてゐた諸富總局貨物課長は十七日午前六時四十分着列車で歸奉したが左の如く語る

日滿直通小口扱貨物特定運賃に關する滿鮮兩鐵道當局の細目打合せは十一日より四日間にわたり京城で開催双方隔意なき意見交換を行ひ大體總局提案の如く細目にわたつて決定したので、明年一月中に日滿鮮鐵道ならびに船會社の合同會議を行つて正式に決定四月一日より實施されることゝならう

滿鮮打合せ會における重要議題たる大連、釜山（安東經由）北鮮の三輸送經路における運賃の均衡問題については鮮鐵經由運賃を中心として輸送日數を基本とし大連經由二割、北鮮三割の割合で實施するに決定したが總體的に日滿小口扱ひ貨物運賃は二割乃至三割の大巾引下げをみることゝなり日本內地よりの對滿輸出重要品たる雜貨、日用品等の貿易伸張に拍車を加へることゝならう

佛國國防公債 七十億法發行

【パリ十六日發國通】フランス大藏省では國防費を捻出するためいよいよ十七日から十七億フランの公債を發行することになり、十六日全國民に對してその援助方を求めるといふ聲明を發表した、この國防公債は額面百フランの小額である

英國航路の 保護政策實施か

【ロンドン十六日發國通】最近イギリス海運界においては東洋における日本海運業の壓倒的躍進が問題となり先月上院においてロイド卿が本問題をひつさげてイギリス海運業の危機を指摘し、ついでP・O汽船會社々長アレクサンダー卿が去る九日の年次總會でボンベイ日本間海運の八割乃至八割九分は既に日本海運業の手に移つた事實をあげて至急對策實施を提唱して以來イギリス政府當局も眞劍に本問題を考慮するに至つたと信ぜられる、海運界消息通の見解によれば、イギリス政府はこの情勢に鑑み日本および外國船に對してボンベイ、セイロン島、シンガポール、香港等イギリス屬領間の沿海航路を禁止するやう新法案を議會に提出するのではないかとみられてゐる

日滿鮮洋灰統制に 協議會を組織
明春具体的に決定せん

日滿鮮三市場に亘るセメント工業の一貫統制問題は今年七月頃から小野田派妥協を見越し商工、拓務、對滿事務局及び朝鮮總督府、關東軍、滿洲國政府間に屢々折衝が重ねられてゐたが滿洲セメント統制の實施が愈よ確定的となつたので漸く具體化臨時的に問題を審議する機關として之等關係者對政府間に一の統制協議會を組織することに意見一致を見た模樣である、この日滿鮮セメント統制協議會は例の帝國經濟會議案とは全く別個の立場から審議されてゐたものであり、先に朝鮮問題の紛糾の折に商工省から試案として提議されたものである、しかるに朝鮮問題も解決したし滿洲市場の統制も漸く確立を見越されて來たので玆に將來起るべき日滿鮮セメント統制問題の審議機關として關係官を以つて日滿セメント統制協議會を組織し必要ある毎に民間の意見をも聽取するとゝもに日滿鮮不可分の原則に立ち三市場間に圓滿な調整を圖らうといふことになり秘かに協調折衝が進められてゐたものである、協議會の構成內容及びその機能等に關する具體的決定は明春とならうが何れにしても之が實現は日滿鮮產業經濟調整具現化の魁けとしてその意義は相當大きく評價されてゐる

洋灰統制に 撫順は硬態度

滿洲セメント統制は別項の如く明春には具體的決定を見るものと觀測され目下在滿各社と內地セメント聯合會との間に折衝が進められてゐるが統制確立見越しを前にして限產率問題化をめぐる撫順セメントの態度はその後益々硬化し成行は頗る問題化するにいたつた、滿洲は明春からは完全に自給することになるので內地からの對滿出荷分だけは工場に於いて操短しなければならぬといふのでこの限產率如何を協議中である、大體二割以內の限產率が最も無難であらうといふ意響らしいが之に對し撫順セメントは滿鐵向け出荷は限產率適用から除外すべきだとし限產反對を提起して來た、撫順は滿鐵子會社でその製品の大半は滿鐵に向けられるものだから撫順は限產率適用から免れることになる一方本溪湖も操業豫定進り行かず現狀に於いて限產をなすことは不可であらうといふ意向らしい

奉天省の產業計畫 中央に提示す
全省農務科長會議て說明

【奉天國通】實業部において來る廿七、八、九の三日間新京でその大綱を決定した產業五ヶ年計畫の內容を說明するとゝもに各省の意見を聽取することゝなつたが、奉天省からは升巴農務科長、三箇技正、崔技佐の三氏が出席し、かねて奉天省において研究を進めて來た農產物の增產計畫畜產の改良增殖計畫問題等につき具體的內容の說明を行ひ中央の指示を仰ぐことゝなつてゐる

土建ニュース

決定工事
●滿鐵大連工事々務所
▲大石橋櫻湯堅型汽罐取換其他工事 五百八十九圓 單獨 橋本商會
▲瓦房店警院堅型汽罐取換並低壓汽罐撤去工事 落札 五百六十五圓 田中勝商店 八百五十五圓 竹山商會
▲建築物許可申請
▲大連商工會議所 會頭 瓜谷長造 敷地 大連市敷島町「七六」「七八」「八〇」「八二」「八四」番地 坪數 四〇六坪九合五勺 使用 自動車庫 工事豫算 一千二百圓

東山穀倉地を走る 平梅線の價値（完）
既設鐵道に及ぼす諸影響

既設鐵道に及ぼす影響は次の如くである

一、四平街に及ぼす影響

（イ）特產物 前述の如く從來四平街へ出廻りたる特產物五萬五千キロトン中本線の開通に依り約一萬五千キロトンの出廻減少を來すものと推定せるも之は當地商人が沿線各地にて買付け馬車輸送に代りて鐵道を利用するに過ぎざるため市況にさしたる影響を與ふるものとは思はれず、將來此の種の數量は漸增するに至るべし

尙沿線各地を當市特產商の勢力範圍となすべくその活躍が期待されたが奉吉線迴特定運賃の再設定に依り豫想は裏切られ之が撤廢要望の聲盛んなる現狀にあり、早晚斯る不合理な運賃政策は撤廢さるるは必然にして撤廢實現の曉は四平街に及ぼす好影響は大なるものあるべし

（ロ）移輸入雜貨 地理的に沿線各地の商圈內として自他共に許されて居り、日用雜貨の入貨も大部分當地商人の仲介に依るものと思はるゝ最大の需要地たる西安市場は從來奉天と密接なる關係あり、又麥粉の如きは新京との直取引ある等一時に多量の進出は困難なるものと思考す

（ハ）石炭 交通の利便と西安炭の利用を目指し各種工業勃興せんとする氣運濃厚なるもの有り石炭の需要は急增するに至るべく、殊に西安炭を原料とする油化工業會社の四平街設置が當地に及ぼす好影響は甚大なるものあるべし

替ては特產界の不振に衰頽氣分にあつた當市は本線の開通に依り奉吉線と連京線及び平齊線との連絡地點として人事の往來頻繁を極め物資の中繼市場として市況は一段と活況を呈するに至れり

二、郭家店に及ぼす出廻影響

從來當地の重要なる特產出廻地であつた赫爾蘇附近の物が本線の開通に依り次に示す如く地理的有利な石嶺驛に出廻るに至るものと思料せらる今昨年度當驛より託送されし赫爾蘇產物の割合を見るに

		內赫爾蘇產
大豆	二二、六八〇噸	三、五四〇噸
雜穀	六、四八三噸	同 一、三九三噸
計	二九、一六三噸	同 四、九二三噸

次に赫爾蘇より石嶺、四平街經由大連向けと郭家店經由大連向けとの運賃を比較すれば次の如くである、

平梅線四平街經由の場合（一車に付き）
赫爾蘇、石嶺間の馬車賃 一四〇圓（距離三十支里 一袋四十錢）
八〇錢
石嶺、四平街間の運賃 五〇圓四〇錢
四平街、大連埠頭間運賃 三二七圓三〇錢
計 五一八圓五〇錢

郭家店經由の場合（一車扱）
赫爾蘇、郭家店間馬車賃 二二八圓（距離六十支里 一袋六十五錢）
八〇錢
郭家店、大連埠頭間運賃 三四六圓八〇錢
計 五七五圓六〇錢
差引平梅線四平街經由が 五七圓一〇錢安

以上運賃採算上より見て赫爾蘇出廻の大部分は石嶺に出廻るものと思はるゝが現在赫爾蘇、石嶺間は道路及治安の狀態不良なると從來の取引慣習上差當りの減少は二萬キロトン程度と見るべく目下當地商務會、特產商に於て集貨對策を考中である

三、開原に及ぼす出廻影響

從來開豐鐵路經由並に西豐より開原へ出廻りたるものゝ內平崗鎭を中心とする五里以內の特產約二萬五千キロトンは平崗に出廻るものと思はるゝが現在平崗には有力糧棧なきため永年西豐商人と取引を行ひ居たる慣習上急に平崗と取引開始さるるものとは思はれず西豐商人は樂觀的にして又商務會に於ても何等對策を講ずることなく成行に委せつゝあるも平崗及四平街に有力なる特產商營業せし曉には次に示す如く運賃關係に於て有利なる平崗に附近一帶の特產物が出廻るは必然にして其の數も漸次增加し西豐及び開原の市況に暗影を與ふることと思料せらる

平崗發大連埠頭着經路別概算運賃（大豆一車三〇キロトン積）

一、平梅線四平街經由の場合
平崗、四平街間運賃 七二圓
四平街、大連埠頭間運賃 三二七圓三〇錢
計 三九九圓三〇錢

二、開豐鐵路經由の場合
平崗、西豐間馬車賃 八二圓五〇錢
開豐鐵路運賃（西豐—石家台） 一二八圓二〇錢
石家臺驛より開原市中迄の特出料 一〇圓五〇錢
開原、大連埠頭間運賃 二七一圓五〇錢
計 四九二圓七〇錢

三、西豐より荷馬車に依る場合（三〇噸積として）
平崗、西豐間馬車賃 八二圓五〇錢
西豐、開原間馬車賃 一一二圓
開原、大連埠頭間運賃 二七一圓五〇錢
計 四六六圓

但し開豐鐵路は貨車一車の積載量一〇噸（一〇〇袋）積なるも比較上三〇噸（三五二袋）積に換算して計上せり

目下開豐鐵路に於ては前記自線輸送貨物の減少に運賃の秘密割引拂戻を行ひ尙石家臺驛、開原間を接續し貨物の同驛間の馬車荷繰りに依る不便を除去する等集貨策に努めて居る

四、奉吉線に及ぼす出廻影響

既述の如く特定運賃の設定に依り現在は差したる影響なきも將來之が撤廢を見たる曉は西安附近の特產物は勿論從來東豐へ馬車輸送されし居たる消津大興鎭物の大部分は西安に出廻り四平街經由仕向地に發送され結局約五萬八千噸の減少を見るものと推定せらる

商況欄（十二月六日前場）

海外經濟電報

品目	値
倫敦銀塊	二一片一六分五
同 先限	二一片四分一
紐育銀塊	四五仙四分一
孟買銀塊	五二留比一六分九
米英爲替	四弗九一分五
米日爲替	二八仙八分五
米支爲替	二九仙五三
スチール株	七八弗四分三
アナゴンダ	五二弗〇〇
英日爲替	一志二片六四分二三
英支爲替	一志一片三分二五
日印爲替	七七留比八分一

▲米棉

限月	値
現物	一二仙七六
十二月限	一二仙一六
一月限	一二仙一五
三月限	一二仙〇五
五月限	一二仙〇二
七月限	一一仙六二
十月限	一一仙六一

▲印棉

品目	値
ブローチ	二三三留比
オームラ	二二〇留比
ベンゴール	一六二留比

▲市俄古小麥

限月	値
十二月限	一弗三五仙八分三
五月限	一弗三〇仙八分一
七月限	一弗一六仙八分三

▲カルカッタ麻袋 害筋 鐵筋

金銀市況

●上海標金 昨引 一二六一、四〇 本寄 一二六四、四〇

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向
第一回 賣買 一〇三、三〇 一〇三、七五
第二回 賣買 ‖

▲倫敦向
第一回 賣買 一志二片 一八分三 一六分七
第二回 賣買 ‖

▲紐育向
第一回 賣買 二九弗 一六分七 二分一
第二回 賣買 ‖

▲大連爲替 ▲上海向 一〇三、〇〇

▲阪神日米爲替 第一回 二八弗二分一 八分五

▲阪神日英爲替 第二回 一志二片 一六分三二 〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	高値	引
東新	一三九、一〇	一三九、一〇	
鐘新	一八一、三〇	一八一、八〇	
滿鐵	六六、五〇		
大新	六六、七〇		六六、〇〇

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄	引
大新	六七、七〇	六八、〇〇
東新	一三九、一〇	一三九、一〇
鐘新	一八一、三〇	一八一、〇〇
日產	六六、八〇	六六、八〇
日魯	六四、〇〇	六四、〇〇

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一五、〇二	一五、〇一
豆新	一〇、一〇	一〇、一〇
錢鈔	一三九、〇〇	一三九、〇〇
東新	六〇、一〇	六〇、一〇
滿鐵	四四、〇〇	四七、〇〇
二新	六六、〇〇	六六、〇〇
日產	一八一、〇〇	一八一、〇〇
鐘新	一三九、〇〇	一三九、八〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
日取	三、五〇	
東新	一三九、〇〇	一三九、八〇

銘柄	寄	引
大新	六七、七〇	六八、二〇
日產	六六、八〇	—
五品	一五、二〇	—
豆新	一〇、一〇	—
鐘新	一八一、〇〇	—
滿毛	四〇、三〇	—
優先	三一、〇〇	—
滿鐵	六〇、〇〇	—
同新	四六、〇〇	—

銘柄	寄	引
電甲	三五、〇〇	—
河乙	三二、一〇	—
東拓	三三、二〇	—
滿興	六六、五〇	—
日魯	六四、五〇	—
東亞	—	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
十二月限	二三九、一〇	二三八、七〇
一月限	二三二、一〇	二三一、六〇
二月限	二三六、〇〇	二三五、四〇
三月限	二三二、〇〇	二三一、三〇
四月限	二三八、一〇	二三七、四〇
五月限	二三五、二〇	二三四、三〇
六月限	二三四、七〇	二三三、七〇

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	六八、二五	六八、三五
先限	六九、四〇	六九、七五

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	六六、八〇	六六、七〇
先限	六六、〇〇	六六、八〇

各地特產市況

▲大連大豆

	寄付	大引
袋入 十二月限	七、三二	七、三六
一月限	七、三二	七、四三
二月限	七、三八	七、三六
三月限	七、四〇	七、三〇
四月限	七、四四	七、二五
三等現物	七、二九	七、二七

●同豆粕

	寄付	大引
現物	二、三五	二、三〇
十二月限	—	—
一月限	二、一四〇	二、一四〇
二月限	二、一三五	二、一三〇
三月限	二、一二五	二、〇九〇
四月限	二、一三五	二、〇九〇

●同豆油

	寄付	大引
現物	—	—
十二月限	二三、六〇	二三、六〇
一月限	二三、八〇	二三、〇〇
二月限	二三、〇〇	二三、〇〇
三月限	二三、八〇	二二、〇〇

新京取引所市況（十二月十八日前場）（一石値段）

	寄	引	出來高
現物 大豆	一七、〇〇	—	一車
高粱	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
包米	—	—	—
●大豆 十二月限	六、五八	六、四三	三八六車
一月限	六、六七	六、五三	九九車
●高粱 十二月限	四、五一	四、五〇	四車
一月限	四、五九	四、四三	五車

十二月十九日 土曜 乙亥 佛滅 閉 女宿

●一白の人 好機を逸せざるやう直進すべし諸事發展す 丙と丁と丑が吉
●二黑の人 無駄骨の折れる日投機業は見合すが安全日 巳と丁と辛が吉
●三碧の人 僅かの行き違ひより末の隔りは大なる如し 庚と辛と壬が吉
●四綠の人 謙遜の態度を以て進むときは大吉日となる 丙と丁と庚が吉
●五黃の人 鬪爭的態度にて進む時は失敗を招くに至る 巳と丙と壬が吉
●六白の人 空想を愼しみ投機心を押へて實直たるべし 乙と丙と丁が吉
●七赤の人 疑を去り機會を失はぬ樣に進むが利得の日 甲と癸と丙が吉
●八白の人 何事も目上の意見を容れて進むが安全の日 辰と丁と申が吉
●九紫の人 交涉事は大小によらず圓滿に解決すべき日 庚と辛と戌が吉

品名	市價	割引値段
モスリン友仙	小巾尺二十錢品	小巾尺十錢
モスリン着尺	反五圓五十錢品	三圓五十錢 四圓五十錢
錦紗友仙	大巾尺六五錢	大巾尺三十錢
人絹大島	二圓二十錢ノ品 五圓五十錢ノ品	一圓五十錢 三圓五十錢
人絹錦紗着尺	三圓五十錢ノ品 七圓八十錢ノ品	二圓〇〇錢 五圓〇〇錢
羽二重友仙	尺三十五錢ノ品 尺一圓ノ品	尺二十錢 尺五十錢
裏絹	反二圓六十錢ノ品 反七圓五十錢ノ品	反一圓六十錢 反五圓五十錢
錦紗兵子帶	一圓八十錢ノ品 七十五圓ノ品	一圓五十錢 三十五圓

品名	市價	割引値段
訪問着	二十圓ノ品 七十五圓ノ品	十五圓 二十七圓
錦紗着尺	十五圓ノ品 四十五圓ノ品	十三圓 二十五圓
西陣お召	十五圓ノ品 四十五圓ノ品	十二圓 二十二圓
染織名古屋帶	五圓五十錢ノ品 四十五圓ノ品	三圓五十錢 十五圓
御召銘仙新柄	反七圓ノ品 十五圓ノ品	四圓五十錢 十圓
本場大島	十五圓ノ品 八十五圓ノ品	八圓 二十五圓
コート生地	十五圓ノ品 三十五圓ノ品	十圓 二十五圓
平絹友仙	大巾尺七十八錢品	大巾尺五十錢

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③二二二五 營業局專用③二二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水道內之介

各黨派分子を糾合 抗日人民國防政府樹立

東北、西北軍將領を委員に 即時抗日の實行へ

【香港十八日發國通】西安より當地着情報によれば、張學良氏は十五日西安に中國各黨派分子を糾合、抗日即時實行、獨裁排擊を標榜せる抗日人民國防政府を樹立した、新政府組織內容は委員合議制とし、右委員の顏觸れは張學良氏の外李宗仁、白崇禧、李濟深、馮玉祥、孫科、韓復榘、閻錫山、劉湘、傅作義、楊虎城の諸氏および東北、西北軍將領の名を連ねてゐる

妥協工作を拒否

學良、武力抗爭を決意

【上海十八日發國通】張學良氏は十七日夜西安から無電放送をなし、かねて共產黨討伐の爲西安に設けられてゐる剿匪總司令部を取消して西安軍事委員會を新設し張學良氏が委員長楊虎城氏が副委員長にそれぞれ就任した旨公表したが張學良氏は一切の妥協工作を廢し武力をもつて積極的に中央に對抗する決意を表明したものとみられてゐる

冀察政權は靜觀態度

【北平十八日發國通】西安事件發生以來冀察政權では宋哲元委員長を中心に天津市長張自忠氏、河北省主席馮治安氏、察哈爾省主席劉汝明氏等北平に集り連日主腦者會議を開催してゐるが、詳細が判明せざる以上從來の態度を持續する以外何等新方針の樹立に到達する筈なく、宋哲元氏も一切對外的面會を避け意見の吐露を控へ愼重に靜觀の立場を持してゐる

山東側共同動作要望

【北平十八日發國通】山東の韓復榘氏は一兩日前元山東省教育廳長王芳亭氏を密使として宋哲元氏のもとに派し、西安事件に對しては山東、冀察は協同動作をとりたしと申出たが宋氏はこれに同意を表し、十七日夜山東に向け使者を派遣した模樣である

白系、タタールの防共デモ行進

日獨協定を契機として結ばれた白系露人と土耳古タタール系の合同防共デモ行進は十八日午前十時より老若男女四百餘名の參加を得て新京警察署前を出發、市中をねり步いて午後一時國務院前で解散した(寫眞は市中行進中のデモ隊)

汪精衛氏 歸國不能

【ロンドン十七日發國通】前行政院長汪精衛氏は目下フランクフルト地方コウセンバード・ナウハムに靜養してゐることが判明した、カロン駐劄中國總領事館では汪氏は數日前本國政府から歸國命令を接受したといつてゐるが、彈丸剔抉手術も思ふやうに行かぬので故國の風雲を外にいましばらく靜養に專念する意向と傳へられる

陳濟棠氏 密に倫敦出發

【ロンドン十七日發國通】ロンドンに亡命中の陳濟棠氏は

完璧を誇る刑法

愈よ一月四日公布 施行は三月一日から

滿洲國司法部では康德二年春以來刑法典の編纂を急いでゐたが、今夏草案の脫稿を見、爾來細研精究この程成案を得るに至つたので、いよいよ來る廿一日の閣議に上程、ついで廿六日參議府に皇帝陛下の御親臨を仰ぎ御前會議を開いて御諮詢を經來年一月四日公布三月一日の建國記念日を期して實施することになつた、新刑法の制定に當り司法部では從來の援用法令に大改革を加へて建國の本義に則り根本方針を左の如く闡明にしてゐる、即ち

一、立國の本義を顯彰確保し支配階級乃至特權階級の私的利益を擁護するの具たるを許さず
一、大義名分を明かにし道義を强調する
一、古來の醇風美俗は努めてこれを維持助長する
一、國に適順すること
一、先進諸國の長は努めて攝取する

以上の五項に重點を置いて編纂されてゐる、しかして其實質的特徴としては新たに大逆および大不敬の罪を規定し、なほ內亂背叛國交危害などに關する罪の規定を周密明確にして國家的存立を鞏固ならしめ、一方國內治安を確立せんため各種の犯罪に對する刑罰を一般的に峻嚴にし、また日滿不可分の國情を反映して友邦日本に對する背叛行爲をあまねく處罰するなど、その特徴の一例である、なほ本法は現行援用刑法の全編三百八十七條に比し實に百十五條を減じて全編二百七十二條に止まり、各種犯罪を規定するに當つて如何に簡明直截を期してゐるかゞみられ、新進法治國の刑法として完璧を誇るものである

中央各軍相呼應して 要害潼關に進擊

【上海十八日發國通】國民政府は十七日劉峙氏を東路集團軍總司令に、顧祝同氏を西路集團軍總司令に任命、討逆軍總司令何應欽氏等と東西呼應して陝西に進擊すべく命令した、東路軍主力は一夫これにあたれば萬夫も進む能はずの要害函谷關を早くも突破し陝西省境の要害潼關に向け前進中であると

學良軍宣撫使 于氏出發

【上海十八日發國通】中央政治會議において西北軍民宣撫使に任ぜられた監察院長于右任氏は十七日午後四時二十五分浦口發の津浦線で洛陽經由潼關に向つた、當初の計畫では十六日に南京を飛行機で出發、一路潼關に向ふ豫定であつたが都合で延期したもので同氏は中央の意を傳達して問題の平和的解決を圖るべく事情が許せば更に西安に入るのではないかと見られる

張軍、中央軍攻擊

【上海十八日發國通】當地着情報によれば、十六日華縣において中央軍の一部隊は突如張學良軍第百五師に襲擊され孤立無援に陷つたが、いまなほ華縣附近の原駐地を固守し目下兩軍對峙中であると

武昌飛行場占據

全部は逮捕された

【上海十八日發國通】漢口着電によれば、張學良氏所有の武昌飛行場は十八日中央軍により占據され、張學良氏直屬の米國人飛行士ヂュリアス・バル氏を除き他の地上勤務員及び飛行學生全部は逮捕された

張學良氏のクーデターにより祖國の風雲急つげるを知り、十五日極秘裡にロンドンを出發ドイツ經由歸國の途についたといはれる

蔣氏の親書携へ 蔣鼎文氏南京着

【南京十八日發國通】西安より蔣介石氏の親書を携行したと傳へられる蔣鼎文氏は、十八日午前十一時南京飛行場に到着を待ちこがれた宋美齡夫人、宋子文、馮玉祥氏等の出迎へを受け、同道して中山門外の孔祥熙氏別邸に入つた、蔣鼎文氏は飛行場において支那記者に對し

蔣介石氏は今なほ監禁されてゐる、その他の要人は健在である

と發表した

徐永昌氏も近く南京へ

【上海十八日發國通】支那側消息によれば、徐永昌氏は閻錫山氏の代表として蔣介石氏救濟辦法を協議するため、一兩日中に南京に赴くことになつた

群雄割據の政府

蔣氏なき後の指導者は誰? 宋、汪、孫三氏對立か

蔣介石氏亡き後の南京政府今後の實權は誰の手によつて握られ指導されるか最も注目されるところであるが、政府部內にても群雄割據の狀態で俄かに豫斷を許さざるものがあり、今更に蔣介石氏の卓越せる存在なりし事が痛切に感ぜられるわけである、しかして考へられる所によれば最近出馬を決意した宋子文氏、英國にある汪精衛氏及び現立法院長孫科氏等が有力な候補として擧げられてゐるが、宋氏は英國系財閥の後援を得る事は必然であり、汪氏はその政治的手腕に期待され、前二者に比較して孫氏は些か力不足の感ないでもないが、宋、汪兩氏の對立する場合にキャスチングボートを握つて漁夫の利を占めるのではないかとも觀られてをり、結局內政方面は宋氏の擔當するところとなるのではないかといはれてゐる

容共抗日の實現は 恐らく不可能

帝國政府成行を重視

【東京國通】帝國政府は西安事件の實狀ならびにその背後關係等が判然としないので極力靜觀主義をとり外務、陸軍、海軍關係三省より夫々出先各機關にこの旨を訓令し眞相判明を待つてゐたが、その後當局に達した情報によると張學良氏の背後にはコミンテルンの魔手が動いており支那共產軍と提携してゐる事實も次第に明かとなりつゝあるので外務當局では成行を重視してゐる、即ちコミンテルンの政策として抗日人民戰線の結成によつて全支に反日、親ソ的空氣を植付けるために國民政府の勢力强化の方針に出てゐたが蔣介石氏の態度が頑强で此の畫策が成功せずとみて遂に張學良氏の私怨を利用しクーデターの方策に出てゐたものとの觀測が有力化してゐる、これがためコミンテルンは既に本年夏密使を張學良氏のもとに派して連絡をとり又新疆省主席盛世才氏を通じてソ聯と連絡し容共聯ソ政策に轉向し今夏以來支那共產軍の討伐を中止してこれと提携してゐた事實があつたが、何鍵氏何成氏をはじめ各將領が張學良氏が赤匪との通謀により國家の統一を紊るとの理由で支那糾彈的通電を發したのは支那側自身がこの間の策動を自認してゐることを示すものとして注目される、而して現在の情勢では國民政府は張學良氏討伐を決意してゐるので容共抗日政策が實現するものとは信ぜられぬが萬一張學良氏との政治的妥協によりかゝる態度に轉向することゝもなれば東亞の安定にも重大な支障を與へることになるので默視し得ぬとなし重大關心をもつて成行を監視してゐる

再び蔣氏生存說

學良氏邸に監禁か

【上海十八日發國通】支那側消息によれば、蔣介石氏は目下西安東城金家街の張學良氏邸宅の一棟に監禁されてゐる由である、同邸は元馮欽哉氏が建築したものであるが、現在は張學良氏の所有に屬してゐる

張學良からも安全の通電

【北平十八日發國通】蔣介石氏の生死未だに不明であるが太原來電によれば張學良氏は十七日李金洲氏を閻錫山氏の許に派し蔣委員長は安全に保護してをる旨を述べ山西當局より使者を西安に派しこれが事實なることを證明されたしと申入れた、これに對し閻氏は趙戴文、徐永昌兩氏を派遣することゝして張學良氏にる接電報をもつて照會中であ直

學良氏夫人 蔣氏助命を要請

【ロンドン十七日發國通】張學良氏夫人于鳳至女史は目下サセックスのフムライトンに滯在してゐるが、西安にある夫君に對し蔣介石氏の助命方を要請したと傳へられる

ソ聯兵又復不法射擊 載河南方で滿軍と交戰

十六日午前八時半載河南方十七キロ迎面山に於て新運搬に從事中の滿軍兵士六名に對し突然ソ聯兵十五、六名は約二百米を不法越境し來り射擊を開始したので滿軍六名は勇敢にも直ちに應戰遂に擊退した、本戰鬪における當方の損害は馬一頭戰死したのみである、なほ楊木林子から滿軍の一部現場に出動したが事件はその後擴大の模樣はない

英伊地中海の勢力範圍を協定

【ロンドン十七日發國通】英伊兩國政府はスペイン內亂の重大化以來外交機關を通じて地中海上の關係調整につきしきりに交涉を重ねてゐたが、いよいよクリスマス前後を期し共同宣言を發表するに決定し、すでに宣言案の起草を完了したと云はれる、宣言案の內容と信ぜられるところ次の如し

一、英伊兩國政府は各自の地中海における勢力範圍を設置し、右領域內において相互に權益を保證し合ふ
一、戰爭發生の場合兩國政府は直に商議をとげる

確聞するにイギリス政府は共同宣言案取極めの條件としてスペイン內亂につきイタリー政府の自重を要望してゐるが宣言案成立の結果エチオピア戰爭以來變調を呈してゐた英伊兩國關係も好轉するとみられる

閣議決定人事

【東京國通】十八日の閣議決定人事左の如し

大審院檢事
任判事補大審院部長 木村直
特命全權大使 山崎次郎
同 青木新
依願免本官(各通) 大使館參事官 內山岩太郎
佛國在勤被仰付 ブラジル國在勤被免 大使館參事官 守島伍郎
中華民國在勤被免

閣議決定事項

【東京國通】十八日の閣議で左の件が決定された

一、南滿洲鐵道附屬地邦人營業稅中改正の件

人事往來

▲前田孝藏氏(建築技師)十八日東京中央ホテル
▲城始氏(同)同
▲古澤住外氏(土木請負業)同
▲增田種治氏(會社員)同
▲丸才司氏(ハルビン高等檢察廳)同
▲長谷川信吉氏(滿鐵)同

西公園の熊が檻を破つて逃走してから四十數時間▼漸くその所在が判明したがその間の市民の不安と戰慄は大したものだ▼逃走した原因は不可抗力であつたかも知れぬが逃走後に於ける當局の處置は果して適切であつたかを檢討するとき▼その市民を無視した無責任に憤慨せざるを得ない▼逃走した熊は公園事務所の監督者が事務局當事者の承諾を得ずして勝手に安東から移送をうけたものである▼從つて事務局當事者としては熊が逃走して始めて知つたやうな始末であつてこゝに第一事務上の不統一を暴露してゐる▼次は猛獸が逃走してその所在さへ知れず市民は戰慄の極にあるにもかゝわらず▼當の責任者たる公園事務所の監督者が捜査を打ち捨てゝ大連に旅行した事である▼しかも事務局へは何等捜査上の經過を報告するでもなく又捜査に關し相談もせず指揮も仰いでゐない▼一方事務局の當事者は新聞其他で事の顛末を承知しながら捜査の指揮にあたるでもなく▼第三者の注意により漸く對策を講ずるといふが如き實に慘事を惹起するか知れたものでない▼かゝる無責任なる監督者に猛獸を飼はれた日には市民に對し不親切であり且つ無責任も甚し▼仔熊とは云へ熊は猛獸である何時如何なる市民の命は幾らあつても足りるものでない▼これに對し當局は市民に對し責任ある釋明をなすの要なきか

社説

國民的運動の實あれ
排共國民大會への待望

一

滿洲帝國協和會はさきに共産主義排撃の宣言を發し、その後全滿に亘つて排共國民運動を展開せしめて來た。新京に於いても首都本部の統率にしたがつて各分會に於いて排共のための講演會、街頭示威等がそれぞれ行はれて來た。そしてけふ記念公會堂に於いて各分會一體となつての新京に於ける排共國民大會が開催される。この運動についてはわれらはさきにも一言したのであつたが、そこでは觀念的なスローガンの高唱やいかにも街頭的な遊行だけであつては期待されてゐるところの效果はあげられ得ないであらうことを指摘して置いたのである。今日までの實際の成績如何は、參加者たちはもとよりこれをよく知悉したであらう一般的批判もそこに當然一つの評價を形造つてゐるのを知ることが出來る。

二

けふの國民大會について、重要な地位にある人が語つてゐるところをわれわれは耳にした。それは、ひとつ大いに景氣よく氣勢をあげるやうにやらうといふ如き通俗な言葉であつた。盛大に旺んな意氣を見せるやうにやることはもとより大いに結構である。ただ景氣よく氣勢をあげやうといふ言ひ方には、特に表面のみの形式的效果に重きを置いて内部にその意義を充實せしめることを輕視してゐる語調が現はれてゐる。重要なのはこの運動の意味を個々の會員に徹底せしめ、更に會員から現在未だ會員となつてゐない者にまで傳へ移し彼等を會の團結の中に獲得することでなければならぬ。この大會もまさにこのやうな方向に重點を置いて展開さるべきである。

三

協和會の掲ぐる諸綱領はこの國のすべての民衆に共感され支持されるものでなければならぬ。その行ふ諸運動も天降り的な指示によつて形式的に行はれるものでなく、直に個々の會員の創意によつて下から燃え上るやうな熱意ある普遍性ある動きでなくてはならぬ。その如きものであつてこそ、はじめて國民的な運動と言はれることが出來、國民大會といふ名前で呼ぶことが出來る、必要なのは劇の演出ではないのである。われわれはドイツのナチス大會の記録映畫等を觀て、いかにもそこにはお芝居的な效果が狙はれてゐるのを看取する、表面の豪華や規律を見てもその根底にあるもの、背後にひそむものは危惧をもつて考へられざるを得ぬ。そのやうなものの模倣や再演をわれわれはこの國で希望もしない。必要なのは眞に歴史の創造なのである、この日の大會に、また今後にその用意あることを待望する

特別市明年度豫算
第一次査定で削減
民政部と連繫して復活要求

新京特別市の康德四年度豫算編成は明年七月を期して實施せられる滿鐵附屬地行政權の移讓及明年度を以て第一期建設計畫を完了すべき國都建設局施設の移管等劃期的大事業の遂行を控へて重視せられてゐるが、十二日自治委員會を通過した市公署編成豫算は歲出經常部豫算を百二十二萬二千百九圓、臨時部二百三十七萬五千五圓總額三百五十九萬七千百四十四圓と査定された即ち臨時部に於ては新規事業として廳舍新築費、公會堂建築費が計上され歲入に於ては附屬地日本人課稅權の移讓による收入九萬九千九百九圓の外、稅外諸收入の增加及雜捐として電燈電熱消費捐二萬五千圓を經常部に新規計上せるの外國庫補助金、寄附金、前年度繰越金及市債償還資金充當土地賣却收入金を臨時部歲入として歲出同樣三百五十九萬七千百十四圓となつてゐる然して右豫算案は民政部の査定を經て主計處に於ける第一次査定に相當の削減をみた結果、市公署では民政部と連絡して目下復活要求の折衝を續けてゐる、なほ日本人關係收支は課稅權の一部移讓に伴ふ收入九萬九千九百九圓、行政權の移讓に依る行政費十二萬千四百九圓である

街頭交通問題に首都警廳研究に專念

國都計畫の進展とともに國都新京も漸く近代都市としての威容を備へ、これに伴つて各種交通機關も著しく增加輻輳の現狀にあるがこれが直接取締の衝に當る交通警察の現狀は舊態依然として何等見るべきものなく、治外法權撤廢を目前に控へて各般の警察機能の擴大强化に專念する首都警察廳では街頭明朗都市美保善交通事故防止等の見地から特に交通警察百年の大計を打ち樹てるべくかねてより連副總監はじめ保安科幹部は最高智囊を傾けてこれが對策に研究沒頭中である、即ちこれが第一着手として從來の擧手動作一點張りの交通警士を全然機械化して差當り最も交通量の頻繁な大同大街三中井百貨店前四辻に電氣裝置交通標識機を新設するとともに交通警士を日本の四辻見學に派遣することになつたのは既報の通りであるが今度保安科付渡利警正は約五日間に亘つて大連、奉天、旅順等を視察して交通整理に關する貴重な參考資料を蒐集、十六日歸任したが右資料並びに交通先進國獨逸の參考書類を研究の對象として生れ出る國都交通整理に關する全面的機械化は豫算の許す範圍内において相次いで實現すべく首都警察廳の右積極的態度は無限に進展する國都の將來性からも頗る期待されるとともに新京の街頭風景もこゝ暫の間に東京大阪等に劣らぬ文化都市としての面目を一新するであらう

次期銑鐵供給高
卅五萬八千噸
需要に十一、三萬噸不足

【東京國通】銑鐵共販組合の次期銑鐵供給額は九萬五千噸と決定した、一方日鐵でも次期（一月より三月まで）供給量に關しかねて考慮中であるが大體自社銑十三萬噸、ベルガン銑三萬八千噸、これに契約濟みのソ聯銑の內殘額の六萬五千噸計二十六萬三千噸をもつてこれに當んとしてゐる、これで共販の五千噸と合せて次期銑鐵供給高は三十五萬八千噸となるわけだがこれに對する需要高は四十六萬一千餘噸に達してゐるので結局次期銑鐵不足は十一、三萬噸とならう

郵便料金の値上正式決定
＝明年四月一日實施＝

【東京國通】郵便料金値上げに關し遞信省では十七日午後省議を開き最後的檢討を行つた結果、左の如く正式決定發表された、よつて政府は右に伴ふ法律案を來議會に提出協贊を求め昭和十二年四月一日より實施するはず

第一種（書狀）重量四匁又はその端數每に四錢

第二種（郵便葉書）通常葉書金二錢、往復葉書金四錢、封緘葉書金四錢

第三種　每月一回以上刊行する定期刊行物重量六十瓦又はその端數每に金五厘

第四種　書籍、印刷物、業務用書類、寫眞、書畫、圖面、商品見本および雛形、博物學上の標本、重量百廿五瓦又はその端數每に金三錢

第五種　農產物種子　重量百廿五瓦又はその端數每に金一錢

極東向け船運賃昂騰

【神戶國通】世界的景氣恢復の兆とゝもに海運々賃は最近著しく强調を呈してゐるが、最近では北米太平洋岸のストライキによる船腹と支那の內亂激化から東洋向け運賃はますます昂騰しつゝあり、十七日某所着電によれば、極東向けプレート雜穀ならびに小麥は七弗五十仙および七弗丁度と秋頃の三弗五十仙および三弗廿五仙に比し二倍以上の奔騰ぶりをみせ、またカナダ太平洋岸積み極東向け小麥は二弗五十仙より三弗五十仙に、また木材は八弗五十仙より十弗といづれも一九二九年以來の高値を唱へ、またヨーロッパ向け大連大豆も既に卅七志の契約が出來たほどである、これにつれて全米船市場も極めて好調を呈し七千噸級の四志より七志六片に石炭船支持では十六乃至十九志が廿七志と約五割方の暴騰を演じ海運景氣を謳歌してゐる

末弘水上軍總監督歸朝

【橫濱國通】傳統ある水上日本の名をベルリンの空に輝かせたオリムピツク水上軍總監督末弘嚴太郎博士は十七日午前十一時ロスアンゼルスから橫濱入港の三井物產吾妻丸で歸朝したが船中で語る

大會後ドイツ、イギリスを始め各地を廻つて來たが歐洲各地ではオリムピツクを機會として國民體育が國家的な大問題となつてゐる、日本でもこの際體育國策を實行しなければならないと痛感した、ドイツへは大戰直後訪れたがその際瘦せ衰へた子供をみた私は丁度その子供達が今廿六才の立派な青年になりいづれも素晴らしい身體に成育してゐるのに感心した、ナチスの政治は種々な批判を加へる人々もあるが立派な青年と人格と作つた功績は偉大なものだと思ふ

製鐵政策の一元的統制
伍堂社長、商相に要望

【東京國通】伍堂昭和製鋼所社長は十六日小川商相と會見製鋼國策につき協議した、この兩者の協議は今後も繼續されることになつたが、同氏は左の如き意見を強く主張し、其實現を要望するはずである 即ち

わが製鐵政策は當然戰時を目標とすべきであるのに、鋼材業の大半は輸入屑鐵に依存せる平爐主義であり、また銑鐵一貫を標榜してゐるはずの日鐵もその原料鑛石は輸入もので、さらに增產計畫に至つては各社まちまちであり、その間に何等の脈絡なく、日滿一元化の上に立つた火急時の需給調査もなければ況んや戰時に備へた不動の國策から割出されたものでもない、從つて目下購入交涉中のクルツプ式直接法の特許權は一會社の獨占すべきものではなく理想的には獨逸のアイセン・ホールデング・カンパニーの如き機關を設立して日鮮滿を問はず自由に利用せしむべきである

そしてこの日鮮滿の一元的製鐵國策の樹立にあたつては從來の如く一省一局に委ぬべきものではなく廣く日滿製鐵關係者を網羅する日滿鐵鋼會議による全面的討議によつて決定さるべきで、昭和製鋼所の第四次、第五次增產計畫もこの根本方針が樹立するにあらざれば輕々に着手し得ない

張孤氏來京談

西安事件後の支那政局はどうなるか、十七日大連から來京した前支那政府財政總長張孤氏をヤマトホテルに訪へば次の如く語る

今回の事件の背後に共產黨の魔手が動いゐる以上、蔣介石氏は殺害されたものとみるべきだ、今度の事件で支那今後の政司は大小軍閥割據の四分五裂狀態に陷るであらう、日本はこの際徒らに傍觀的態度を捨て東亞の平和保持のため又支那の赤化を防止して支那國民を迷路から救ふために積極的工作を講ずべきで、國際的疑惑を招來することなどを考慮する必要は少しも無い事態はひとり支那の問題ではなく、東亞の大局に投げかけられた重大問題なのであるからだ、これと同時に從來日本と提携することをもつて得策と考へながら常に南京政權に牽制されて日和見的態度をとつてゐた北支の實權者、例へば冀察政權にしてもまた山西の閻錫山、山東の韓復榘等の諸實權者は今後何等他勢力に牽制される事なく日本との提携によつて共存共榮の社會建設に乘り出して來るであらう、殊に張學良軍と共產軍との合流による赤化勢力が陝西、甘肅、寧夏の西北邊境地方を根城として强化され、南進の機を狙ふにおいては先づ第一に脅威を感ずるものは山西であり、まずは先づ河南ひいては山東であるが、これらの地域を地盤とする諸勢力は共產勢力の脅威に備へる見地からも、自ら進んで日本との提携に手を差し延べて來るであらうことは必然の理といふべきだ

明年度陸軍豫算

【東京國通】十七日の陸軍內示豫算會の席上寺內陸相から貴院各派交涉委員に說明した昭和十二年度陸軍豫算の綱要左の通り

第一、豫算概要

十二年度要求額（單位千圓）

項目	金額
一、經常部	二一七、八〇四
陸軍本省	
軍事費	二一六、六四七
その他	一、〇〇九八
一、臨時部	五一〇、〇五八
繼續費	二三四、八一六一
その他	二七五、三四一四
合計	七二七、九六五

本年度要求額を規定額と新規事項とに對別すれば左の通り

△規定額十二年度標準豫算額

項目	金額
經常部	二一六、三九九
臨時部	一一九、六三九
滿洲事件費	―
計	三三六、〇三八
新規增加額	

△在滿兵力充實維持

項目	金額
經常部	―
臨時部	一二三四、七二八
滿洲事件費	二三四、七二八
計	

△航空防空充備

項目	金額
經常部	九、二一六
臨時部	五八、〇八七
滿洲事件費	三四、八八五
計	一〇二、一八八

△兵備改善

項目	金額
經常部	五、五三〇
臨時部	一九、二一〇〇
滿洲事件費	―
計	二四、七四一

△資材整備

項目	金額
經常費	―
臨時費	四〇、〇〇〇
滿洲事件費	―
計	四〇、〇〇〇

△その他

項目	金額
經常費	三、四二三
臨時費	四、八一三
滿洲事件費	―
計	八、二三七

△計

項目	金額
經常費	一八、一七〇
臨時費	一二二、一一一
滿洲事件費	二六九、六一三
計	四〇九、八九四
新規減少額	

△在滿兵力充實維持に伴ふ減

項目	金額
經常費	一六、四四三
臨時費	九四一
滿洲事件費	―
計	一七、三八五

△前三ヶ年度間實費平均額に基く減

項目	金額
經常部	二五
臨時部	一八
滿洲事件費	―
計	四四

△其他の減

項目	金額
經常部	二九六
臨時部	二四二
滿洲事件費	―
計	五三八

△計

項目	金額
經常部	一六、七六五
臨時部	一、二〇二
滿洲事件費	―
計	一七、九六八
新規增減差引計	

△總計

項目	金額
經常部	一、四〇四
臨時部	一二〇、九〇八
滿洲事件費	二六九、六一三
計	三九一、九二六
經常部	二一七、八〇四
臨時部	二四〇、五四七
滿洲事件費	二六九、六一三
計	七二七、九六五

第二、新規要求に關する經費

△在滿兵力の充實維持

項目	金額
經常部	―
臨時部	―
滿洲事件費	一二三四、七二八
計	二三四、七二八

△國防々空充備

項目	金額
經常部	九、二一六
臨時部	五八、〇八七
滿洲事件費	三四、八八五
計	一〇二、一八八

△兵備改善

項目	金額
經常部	五、五三〇
臨時部	一九、二一〇〇
滿洲事件費	―
計	二四、七四一

△資材整備

項目	金額
經常費	―
臨時費	四〇、〇〇〇
滿洲事件費	―
計	四〇、〇〇〇

△その他

項目	金額
經常費	三、四二三
臨時費	四、八一三
滿洲事件費	―
計	八、二三七

△增加額合計

項目	金額
經常費	一八、一七〇
臨時費	一二二、一一一
滿洲事件費	二六九、六一三
計	四〇九、八九四

第三、繼續費增加年割額

△航空防空充備に要する經費

年度	金額
十二年度	五八、〇八七
十三年度	一五、一五六
十四年度	八七、六九五
十五年度	三七、〇二二
十六年度	三一、四三一
十七年度	一四、七九一
十八年度	八、六四九
計	三五二、八三四

△兵備改善に要する經費

年度	金額
十二年度	一九、二一〇
十三年度	三二、四七三
十四年度	三二、二三四
十五年度	二四、六四五

△資材整備に要する經費

年度	金額
十六年度	一七、六六七
十七年度	八、七〇九
十八年度	三、一〇七
計	一三八、〇四七

△戰用品復舊に要する經費（新規繼續費）

年度	金額
十二年度	四〇、〇〇〇
十三年度	六八、〇〇〇
十四年度	七八、〇〇〇
十五年度	一二三、〇〇〇
十六年度	一五八、〇〇〇
十七年度	二五八、〇〇〇
十八年度	一八二、〇〇〇
計	九〇〇、〇〇〇

年十二年度より十六年度迄每

年度	金額
十七年度	一、六〇〇
十八年度	二、〇〇〇
計	一〇〇、〇〇〇

△繼續費增加年割額合計

年度	金額
十二年度	一一八、八九八
十三年度	二一七、二九九
十四年度	一九九、二二九
十五年度	一八五、二六七
十六年度	二〇二、六九九
十七年度	二八三、五〇〇
十八年度	一九三、七五七
計	一、四〇〇、八八二

商況欄（十二月十八日後場）

海外經濟電報

●上海標金　前引　二一四、五

●上海爲替　日本向　一〇〇四

第一回買賣　倫敦向	一志三片一六分三分七
第一回買賣　紐育向	二九弗一六分四分三

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
鈔新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
同甲	[illegible]	[illegible]
電拓	[illegible]	[illegible]
東興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
優先	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十八日）

金票	[illegible]
國幣	[illegible]

新京取引市況

現物（十二月十八日後場）（一石值段）

品名	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	―	三車
高粱	―	―	―

定期（混合百斤值段）

品名			
大豆　十二月限	六、四〇	六、五八	三三車
一月限	六、四二	六、六〇	五五車
高粱　二月限	四、三五	―	一車
一月限	四、四五	四、四六	三車

鮮魚小賣相場（百匁に付）（十八日）

品名	最高	最低
活鯛	一〇八	五六
氷鯛	四六	三二
小鯛	五四	三六
連子鯛	二九	二六
チヌ鯛	三五	二四
アマ鯛	[illegible]	[illegible]
イセエビ	八五	七二
車エビ	七〇	六八
ブリ	三〇	二四
ヒラス	三六	三四
マナ	[illegible]	[illegible]
鮭	五五	[illegible]
サハラ	[illegible]	[illegible]
スズキ	[illegible]	[illegible]
赤ムツ	[illegible]	[illegible]
ニベ	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]
アヂ	[illegible]	[illegible]
メバル	[illegible]	[illegible]
ヒラメ	[illegible]	[illegible]

野菜小賣相場（百匁に付き）（十八日）

品名	最高	最低
［表の数値は判読困難］	[illegible]	[illegible]

□―― 軍民一致の成果（上） ――□

瀋陽縣下の警備道路をみる

日滿軍 當局では、討伐工作と相並行して、地方住民の絶大なる協力の下に、警備道路および警備通信網の擴充、あるひは集團部落の建設等に意を注ぎ、すでに本年に入つて建設された警備道路は、當地園部々隊本部管下だけでも九千六百キロ、警備通信網六千五百餘キロ、集團部落建設數三百四十餘圓に達し、治本的治安肅正工作は豫期以上の效果を收むるに至つた

瀋陽縣公署では去る十一月一日より軍隊の後援を得て縣下における警備道路の補修、新築工事に着手、僅か十五日間をもつて四〇八粁九の道路を新築、四二一粁七〇補修工事を完了した

右工事に要した經費は僅かに二千六百圓、工事に從事した總延人員は百四十五萬三千七百二十三名（他に特別出力者八百七十三名）で右のうち大部分が自己の家業をも振り捨てゝ自ら腰辨當をさげつゝ尊い勞力奉仕をした人々ばかりであると聞いては全く頭の下るのを禁じ得ない

十二月 中旬、記者は園部本部隊長に隨行して瀋陽縣下の警備道路を一巡、具さに「軍民一致」の美はしい協力の路を見聞することが出來た瀋陽警備道路は巾七米、兩側には半米位の溝が掘つてあつて道路面には綺麗なバラス或は砂が敷いてあり、どんな大型の自動車でも自由にすれ違ふことが出來るといふ實に立派な道路である

吾々の乘つた自動車は時速二十五乃至三十哩で走つたがほとんど動搖がなく、都會の平坦な路を走るのと何等變りがない、話によると普通の自動車で七十乃至八十哩位は優に走れるさうである、道路は概して直線のところが多く畑と畑の間を眞直ぐに走つてゐる樣をみても農民が何等異議を唱へることなく自己の所有地を喜んで提供した跡が歴然と看取出來る、新城子驛の北東方甕路から鐵嶺縣境に副つて黑林子、高家灣子に通ずる道路は相當急激な山地を縫つてゐるが道を開くに當つてはダイナマイトその他一切の火藥類は使用されてをらず、大きな岩石も全部ハンマーの力によつてくだかれたのだといふ

この區間の工事に從事した

人員は 約一萬人におよんだが何れも不眠不休の活躍をつゞけ、山地なので夜寢る場所もなく多くは山間の樹蔭に雨露を凌ぎつゝ寢れぬ幾夜を明かし、又食物といつても名ばかりで副食物は全然なく、味もそつけもない高粱のお粥をすゝつて僅かに饑を凌いでゐたといふことである

これらの尊い勞力奉仕の結果不幸病を得たり、伐り倒した木の下敷きとなつて道路建築の人柱となつた人々は全部で十名の多きに達し、又罹病者竝殘者は四百八十餘名におよんでをり、如何に彼等が身命を賭して努力をつゞけたかといふことが察せられる（これら犧牲者に對しては縣公署よりそれぞれ手厚いもてなしをなし、又園部本部隊長からは近く感狀が贈られることになつてゐる）

喀喇沁中旗々民が内蒙義軍に義捐金を贈る

先聖の偉業回復を祈念

【承德國通】今回の內蒙軍蹶起に關しては熱河蒙旗民族は多大の關心を拂ひ、これが成功を祈りつゝあるが中にも喀喇沁中旗（寧城）旗民は今や先聖成吉思汗の偉業を回復すべき時期到來せり、血の兄弟を慰問激勵すべしとなし旗公署、治安隊、參領學校および地方有志等より義捐金二百圓を集め治安隊の手を經て內蒙軍に發送した

瓦房店電々局 移轉披露

【瓦房店支局】瓦房店電々局は設置以來郵便局に宿借して居たが、今回滿鐵家屋を買收して去る十一月一日東復州大街一番地に移轉し十五日夜各方面に亘る關係者を招致して披露宴を張つた、席上佐藤局長は局の沿革と披露の意を述べ中根所長答辭をのべ盛會裡に散會した

全鮮官吏のボーナス 千二百萬圓

【京城支局】全鮮八萬二千人のお役人さんの待望のボーナスは愈よ十五日午前十時を期して白堊殿をトップに一齊に辭令が交附され同時に現金も支給された所もあるが總計は總督府の三十萬圓を加へて實に千二百萬圓の巨額に達してゐる尙支給率は旣報の如く高等官二十割、判任官二十二割雇員二十五割で昨年より昇率してゐるのでボーナス袋を懷中にしたお役人達は此の日ばかりは物凄い朗笑の沸騰振りであつた

〃〃〃〃ハルビンの哀傷を日本へ放送

響け、ロシヤ寺の除夜の鐘

【哈爾濱國通】哈爾濱放送局では今春來白系露人のパスハー（復活祭）や夏の松花江上の實況放送等を日本へ中繼し、多大の好評を博したが、今度はロシア色豐かな歲末街頭風景や除夜の聖鐘の實況放送を行ふことゝなり、目下準備に大童となつてゐるが今年の哈爾濱街頭風景、壯嚴な鐘の音等は內地人に大いに感興を與へるものと期待されてゐる

總督府の税制改革

廿三日頃增税内容判明せん

【京城支局】總督府では政府の方針に追隨して明年度から税制の全面改革を斷行して增税を行ひ中央の非常時財政に協力すべく決意し東上中の大野政務總監が朝鮮の特殊事情を强調して大藏省との折衝を急いでゐるからおそくとも來る廿三日頃迄其の全貌が判明するものと見られるに至つた而して今回の增税は全く中央の方針に强制されたもので朝鮮としてはその必要を最初から認めてゐなかつた關係上これに依る影響は頗る甚大であると見られてゐる、尙增税に依る收入は法人所得が三分の二を占め總額は三百五十萬圓から四百萬圓程度になるものと見込まれてゐる

瓦房店忠魂碑建設委員會 協議懇談

【瓦房店支局】瓦房店忠魂碑建設委員會は十六日午後一時半より倶樂部洋間に參集し左記事項を協議した

一、本委員會は目的達成せしを以て解散す

一、寄附者に對する御禮心地にて寫眞一組を相當金額寄附者に進呈す

一、妙法寺境內にある盡忠報國之碑は無條件にて妙法寺に一任す

一、忠魂碑の管理は市民會に一任すると共に殘餘の金[illegible]を托す

一、祭祠の方法については市民會に一任す

一、殘務整理委員は中根所長に一任す

右終了後鐙籠寄進事項擡頭し結局來春迄に調製すべく略ぼ決定した

〝工藝滿洲〟の創成へ

省立工藝講習所を改組

來年度經常費に七万圓計上 土產特產の工藝利用化圖る

實業部工務科では工藝產業開發の建前から現在の吉林省立工藝講習所を改組、專ら工藝に關する研究機關とすべくこの程內地より斯界の權威長谷川銈吾氏を所長として迎へたがいよ〳〵來年度より經常費約七萬圓を計上してゆく〳〵はこれを中央管理の國立のものとし滿洲唯一の工藝研究所として積極的に斯道啓發に乘り出すことゝなつた、現存の省立工藝講習所は舊政權時代大官夫人によつて貧民救濟のための社會事業機關として設けられ、主として授產所的な仕事をして今日に及んだものであるが、同研究所では先づこれを廢止して滿洲土產品の創造、麥、高粱等の特產物の工藝的利用價値の研究等をなすもので工藝界創造時代の滿洲にあつて同研究所の役割は頗る期待される

哈爾濱國防婦女會 滿洲軍警に慰問袋贈る

【哈爾濱國通】哈爾濱國防婦女會ではかねて北滿各地の討匪戰に日本軍と協力し文字通り寢食を忘れ治安肅正に涙ぐましい努力を續けてゐる滿洲國軍警に對し、銃後の慰問品を募集すべく郭司令官夫人、李參謀長夫人以下千五百名の會員を總動員して街頭に進出して活動を續けてゐたが、慰問袋一萬個を突破する好成績をあげたので、十五日これを第四軍管區下各部隊、濱江省警察廳、陸軍病院へそれぞれ配布、あたゝかき銃後の贈物に各將兵を激勵せしめてゐる

哈鐵管下の列車事故 昨年の六分の一

今後の事故防止に完璧を期す

【哈爾濱國通】京濱線の列車事故延着などは今年も相當件數に上つてゐるが、これが原因は主として滿人從事員の技術的不馴れと言語關係などによるものとされ目下哈鐵では沿線各驛に指令して事故防止の完璧を期してゐる、しかして全體としてみるとき本年度哈鐵管下の事故件數は昨年に比し約六分の一に減少して頗る好成績を示してをり、嚴多期においても昨年の如き事故頻發の失態を繰返すことなく大體圓滑なる運轉を行ひ得るものとみられてゐる

哈市自治委員會 十七日開會

＝豫算案その他を審議＝

【哈爾濱國通】哈爾濱特別市では十七日より廿日まで四日間にわたり市公署會議室において第十六次自治委員會を開催、康德四年度歲入出豫算をはじめ議案廿五件（豫算關係九、起債關係四、條令關係十その他二）を審議決定することになつたが、右議案のうち健全財政、市民の福利增進、諸施設の整備改善を目指し編成されたる康德四年度歲入歲出豫算並びに新規事業にともなふ起債額左の如し（單位圓）

一般會計	五、八六八、七六三
特別會計	五、三二四、五三三
計	一一、一九三、二九六

△新規事業起債額

傳染病院建設費	一〇、〇〇〇
小賣市場建設費	二〇〇、〇〇〇
防水事業分擔金	[illegible]
小學校建設費	[illegible]
（但し康德四年度起債額）	[illegible]

奴ずし改築披露

東一條通り奴ずしは營業殷賑家屋の狹隘を感じ隣家の元東洋軒を改築分店としたので十七日夜六時より各方面を招待し開店披露宴を催した

海外ニュース 北フランスで先史時代の遺物發見

【パリ國通】北佛メッツ高等學校の先史學教授ヴロール氏はこの程ドイツ國境に近いロレーヌ地方で鐵器時代、銅器時代のものと思はれる古墳二個を發見した、第一の墳墓はアンゼリング森で發見したもので、約三千年以前のものと想像され銅の指輪二個で裝飾をほどこした鐵の劍が古代そのまゝの形で發見された、いま一つの墳墓はシャルルヴィユ森で發見されたが更に古く銅器時代のものらしく銅の小刀、鐵の頸環、腕環、壺を始め一インチ半位の銅ピン多數が發掘された、これらはいづれも立派な裝飾が施してあつて先史人の美的觀念が相當高度に發達してゐたことを如實に示してゐる、これら遺物は考古學上頗る貴重な資料なのでメッツ博物館で保存することゝなつた

恐るべき滿洲煤煙の特殊性に就て（下）

醫學博士 堀江憲治

普通塵埃を吸つて仕事する者は比較的罹病率が高い樣であるが石炭の粉を吸つて居る炭鑛の坑夫には結核が少く「セメント」會社の工夫は却つて結核が殖つてくる事は周知の事實である、斯樣に煤煙それ自身は鑛瓦斯のように惡くないが滿洲のように空氣の乾燥してゐる空中に

煤煙 がはき出されるとその煤煙によりて空中に陽イオンの發生が顯著となりその陽イオンが鼻や咽喉、氣管支等を刺戟して重い呼吸器病を惹起するようになるのである從つて寒い滿洲でどうしても煤煙をなくすることが出來ないとすれば煤煙による陽イオンの發生を防止することである、殊に滿洲は多の間、野といはす川も皆凍結するため一層空中の乾燥が增してくる、そこで煤煙の濃度の多い場所には可及的に水蒸氣の發散に務め水をまいて濕度を高くすることが最も肝要である、こゝにおいて醫者のみた滿洲の煤煙は煤煙を防止することも必要ではあるが、それよりも空中の陽イオンの發生を防止することである勿、論煤煙は人家や衣服を汚染して不愉快を醸すことであるからつとめて空中の煤煙を防止することは都市の美觀上望ましいことである

天然 自然に無煙炭だ製造されてゐる以上科學の進步してゐる今日、如何に有煙炭とはいへ煙の出ないやうに高化さすことの出來ないのはないほ有煙炭の化學的研究の足らない證據と思ふ、今や石炭を液化し得る今日如何にしたら化學的に煤煙をなくし得るかといふことについて滿洲の國策として特殊の科學者及び研究家を督勵して煤煙防止の研究機關を新設してこそ眞に民衆の期待に副ふ煤煙防止が實現され得るものと思ふ、一口に煤煙と申しましてもその土地の氣象によつて人體に及ぼす影響範圍に著しく相違のあるもので滿洲には滿洲特殊の煤煙障碍があるのである、それによりてこの長い多期間に煤煙を吸ふ在滿人は日本の內地に比較して結核等に罹るものが二倍以上もあるのである聞けば本年十月末長崎税關の調査によると、本年一月から九月までに長崎から九千九百卅二名の女性群が元氣よく渡滿し三千五百七十二名が歸還してゐる、その歸國理由の大半は病氣殊に肋膜炎、肺結核であつて、歸國する彼女等の九十パーセントは呼吸器疾患であると聞いては實になげかはしいことである

今後 滿洲にも一般的の保健衛生は勿論必要なるも、滿洲に特殊の保健衛生障碍のあることを自覺せしめそれによつて對策を講ずるやうにすれば眞に滿洲も保健上住み良い樂土となすも決して遠くはないのである

家庭

暮から新年にかけて初々しい高島田
だが、弱い方はお止しなさい

暮から新年にかけては、平常おさげや、簡單な洋髮にばかり結つてゐるお孃さんの日本髮にあげる方がかなり多い樣です。かはいらしい桃割れや初々しい島田の姿に、兩親をはじめ心をひかれない人はありませんがさて衞生上から見た時はどうでせう。

（日本髮に）あげるとあたまがいたい、首がつかれる、といふことはよく聞く事です、しかし年中結つてゐれば、自然それに耐へられるだけの抵抗力がつくので、別に惡い影響といふやうな事もありません。しかしふだん自由な洋髮にばかりしてゐて急に重いいくつものかもじを入れ、すき毛を入れてすつかり油でかため島田でも結ふとしたらぢつとしてゐても首から上の筋肉を非常に疲勞させます。

（その上に）日本髮の性質として活潑な動作は一切出來ず、ちよつと横を向くにも、後を見るのにも首はちやんと固定させておいて、からだ全體を動かすといふことになります。そしてタボがうしろの衿でくしや／＼にならないやういつも前かゞみになつてゐるといふことは、しせいを惡く胸部を壓迫します又頸についた油や結ひ方の複雜さは、あたまの毛穴をふさぐのでどうしてもさわやかな氣分でなくなる。

（一つ一つ）あげたらきりはありませんが、つまりさうした非活動的の髮そのものが、日本婦人をしとやかにつくりあげたともいはれてゐるのですから。……しかしさうした髮にあげてあたまがいたいといひ、夜も枕の上にそつと頭をのせたきり安眠も出來ずにゐるお孃さんを見るのはむしろ悲慘です。それも平常丈夫なからだなら

（新年前後）の十日か一週間のこと、さういつてゐる間にすぎてもしまひませうが、少し弱いやうなお孃さんたちは、肩がこる、首がいたい、睡眠不足さうしたことが部分的のたゞそれだけのことで濟んだら幸ひで、當然胸の方への影響も考へられなくはなりますまい。なほさうした人々は髮のために衣紋をさげて衿まわりことさげてゐるといふ事から風邪だけでもどうしてもひきやすい樣です。

今日の話題

△六國史の一つ「日本後紀」が完成して宮中に獻上されましたのが承和八年の十二月十九日であります
△羽柴秀吉が「豐臣」の姓を賜り位入臣を極めて太政大臣の榮位に昇りましたのが天正十四年のやはり十二月十九日です。
△それから二十八年目慶長十九年の同じ日は大阪冬の陣に東西の和議が成立した日でありました。
△勤王家横井小楠が江戸で佐幕黨に襲はれ九死に一生を得てをりますのが文久二年のこの日でした。

お料理獻立

一、鹽鮭の料理

鹽鮭の美味しい季節です、簡單なおいしい食べ方を御紹介申し上げませう。

鮭の鹽はどちらかといへば利いてゐるものの方がおいしいのですが、利きすぎる場合は鹽拔きしてからお料理なさいませ。大根おろしの中へ一晩つけておきますと、程よくぬけます。身の固いのはやはらかくもなります、又どぶろくか酒の中へつけてもおいしくなります。アルコール分が鹽を中和するのでせう。

二、鹽鮭の御飯

甘鹽の鮭を、こがさない樣に上手に燒き、細かく身をほぐしておきます。別にさらした葱もみ海苔大根おろしなどのお藥味をつくつておき、又鰹節の煮出汁に鹽、味淋、醬油で、薄味のかけ汁をつくります。で炊きたての御飯をよそつた上に、ほごした鮭とおつゆをかけお藥味をまぜていただきますと大變暖つておいしいものです。

三、バタ燒

若し鹽がからければ鹽拔きしてから、フライパンにバタを煮とかして兩側を燒きレモンを一片添へて、食べる時しぼりかけます。

四、おろしかけ

甘鹽のものがよろしうございます。先づ大根おろしをつくります。別に鰹節の煮出汁を味淋醬油で程よく味をつけ、その中におろしを入れて煮、燒いた鮭の上へかけてだしますと、大變氣のきいたものになります。

家庭消毒法（中）
蠅の驅除には！
△…四鹽化炭素劑（マゴチン）を

（蠅が）夏季消化器傳染病の主なる媒介者であることは一般もよく知つて居り年々多額の經費を投じて驅除に努めて居るが未だ充分實績が上つて居ると云へないのは從來の殺蛆劑か有効な殺蛆力が無いのとその撒布方法並に用量の適當でなかつたのと効力檢定法が不備であつたといふことに依るが最近警視廳細菌檢査所で確實な殺蛆力試驗を行つた結果四鹽化炭素か最も優秀であることが明かになつた

（滿鐵）衞生研究所でも四鹽化炭素並に十數種の殺蛆劑について實驗した結果四鹽化炭素劑が最も優れて居ることを認め四鹽化炭素を主成分とする殺蛆劑「マゴチン」を製造し年々製品の改良を加へ現在では優秀な殺蛆力と强力な殺菌力のあることが確認されるに至つた

「マゴチン」の用及使量用

一、便池內の殺蛆殺菌防臭、六〇乃至一〇〇倍液使用
二、塵埃箱不潔箇所の殺蛆殺菌、六〇倍〃使用
三、人家、畜舍、家禽舍等の消毒、一〇〇乃至二〇〇倍液使用
四、下水ノ消毒ボーフラ等の驅除一〇〇乃至二〇〇倍液使用

但し便池或は下水溝等にある水に依つて稀釋されることを考慮して置かなければならない、

（使用）量は便池塵埃箱の大さ或はその內容物の量等に依つて異ることは勿論であるが普通の家庭のものは約二立（一升一合）を標準とする、撒布する時は全表面に行渡り充分浸ることを必要とするから如露又は噴霧器を以て充分に撒布せねばならぬ蛆は即死せぬが撒布後二、三分で蛆が這ひ廻ることなくクルクル廻つて苦しむ程度なら早晩死ぬもので目的は達せられる撒布回數は普通便池では汲取後に下痢患者或は保菌者使用の便池は用便の都度撒布せねばならぬ、その外は三日に一回撒布すればよい、塵埃は性狀により一樣でないが大體便池と同じである

注意稀釋して長く放置すれば効力を失ふ故用ひる時稀釋する方がよい。

病毒媒介昆虫の驅除法 蚤、虱、南京虫等

（發疹）「チフス」「チフス」再歸熱等が虱蚤等の昆虫に依つて傳染せらるることは周知のことであり之等傳染病消毒の重大眼目の一はこれ等昆虫の撲滅驅除にあることは今更ら言を俟たないが一時的の殺虫劑の撒布や清掃では充分その効果を期することは困難であることを良く理解して常に不斷の注意を拂ふ樣にすることが肝要である

一、蚤、南京虫等の好んで棲息する場所を掃除し常に淸潔を保ち殊に疊等は表裏より

（日光）に曝し床下の通風を圖り床板上には新聞紙を敷きこれに石油ナフタリン等を撒布し然る後疊を敷きそのあとで間隙に蚤取粉を撒布すること

二、衣類の蚤、虱の驅除には先づ淸潔な衣類と交換し汚れた衣類は出來る限り熱湯を注ぎ然る後洗濯するやうにして更に蒸氣又は熱消毒を行へば最も完全である

三、南京虫の驅除は前述の如き疊の隙間のみでなく家具の隙間、窓、柱、板等室內到る所の

（隙間）隙間に棲息して居り容易に驅除し難いが家人の絶えざる努力と注意に依つては驅除し得らるるものである、方法としては殺虫用蒸氣發生器で高熱蒸氣を噴注する方法が最もよいが支障ないものは熱湯を注いでもよい、その他「クロールピクリン」瓦斯を發生せしめ驅除する方法もあるが一般には施行困難であるが家を空屋とし得る場合には極めて有効である、この瓦斯消毒は窓を充分目張し密閉した後グロルピクリン約半磅を約六疊の部屋で自然蒸發させるものでこの瓦斯は空氣より重く室の低部に停滯する傾向があるから「グロールピクリン」液容器は高い所に置く必要がある

煤煙防止座談會 ⑨
各地區指導員
協和會の社會事業としたら

河瀨 現在の高壓高溫のボイラーの製作技術の發達により又は抽氣タービン或は背壓タービンの發達に依りまして經濟的に出來るものださうでありますが、それでは何の位にすれば好いかと云ふと石炭を此處で十三圓と假定致しますと一キロ一錢三厘―先程お話の石炭液化工業で重油を燃燒致しますといくらかと云ふと一錢三厘の場合に二錢五、六厘なれば油と同じ經濟狀態になるのでありますが、―と云ふのは石炭をボイラーに焚きますと其熱效率は操作の途中で若干落ちて結局三十三、四％にしかならない、撫順炭の發熱量を七千、六千カロリーの間として―詰り六千カロリーとして、六千カロリーから二千カロリー位しか應用出來て居らない、結局二錢五六厘になり、ざつと石炭の値段の二倍の油の單價なら油にして終へるが今度は瓦斯を使つた場合ですが―瓦斯は直接瓦斯ストーブに使ふものと、ボイラーに焚く場合とあります、ボイラーに焚きますと非常に高くなつて石炭を焚いた時の約十倍かゝります、部屋に瓦斯ストーブとして使つた場合は約五、六倍ですそれから電熱器のヒーターとして使ふ場合之は一キロ五六厘ならば一五厘としてー八倍詰り割引き致しまして七倍ですから今のやうに蒸氣をうんと取り瓦斯を作り之を熱源とする、さうすれば煤煙は本當に防止出來ます、で煤煙防止は其處まで行つて、初めて吾々の目的を達成する事が出來るのではないかと思ひます色々の事を申上げましたが之で私は……

座長 最後の問題と致しまして先程から皆さんのお話を承りました關係上補助するには法案を作らなければなりません、法案の件に就きましては豬苗代新京署長が大體準備を進めつゝある、近く大連あたりから實施を試みつゝあると云ふ事であります、隨つて當地にもそれが出來るまでの間所謂實行運動と致しまして吾々が茲に委員會を作りまして斯く初めて今日座談會をやつたやうな次第でありますが之と申しても實は誰に頼まれて、―或は俸給を貰つてと云ふのでなく皆さん職務を持つて居る其の余暇にやつて居ります始末でありまして、何うしても皆さんの御援助がなければ其目的達成は出來ないと云ふのであります、何とかして燃料の對策、或は企劃的方面の實行方法を致し度いと思ひます、之には何う云ふ風にしたら好いかと云ふやうな事に就て奧田さんがお話なされたいやうでありますから……

奧田 もう時間も可成り過ぎたやうでありますから簡單に申上げますが全部は各幹事とお話して居らない點がありますので間違つた點がありますれば責任であります、先程電々の方が言はれましたやうに展覽會新聞等で騷いでそれ切りと云ふのも甚だいけないので吾々としては展覽會は此の記事のきつかけにやつただけで之からするのが實際と思ひますそれで實際方法としましては委員會は煤煙取締規則が出來ます迄の過渡的のものではありません、規則が出來た後益々重要な仕事があるのであります、それを守り得るやうな受身の方の組織を作らなければ取締は唯違反者を續出させるだけで意味のないものと思ひますから此の委員會はずつと後も續けやうと思つて居ります、さうして委員會で實際にやる方法と致しましては現在のやうな方法では效果は擧り難いと思ひまして大體今協和會が採つて居る組織を眞似しやうと思つて居ります、さうして場合によりましては協和會の社會事業の一部として向ふにおいても好いと思ひます、之は私個人の意見でありますから誤りがあれば幹事長から御訂正願ひます、さうして協和會で謂へば各分會で煤煙防止の幹事を置きまして―例へば電々會社なら電々會社の關係する建物から煙を出さん―出さんと云ふと河瀨さんから怒られますが―（笑聲）煙を誠らす爲に指導する、さうして各分會が全部でやりますさうすると大きな會社や建物を持つて居るものが出來ても解りますが個人はさう云ふ譯には行きません、例へば此の南の公園の間ならば其の間を一地區にして派出所みたやうなものを置いて其の處に指導員を以てする又は現在でも既にあの運動を見て指導員を寄越して致へて吳れと云ふ向もありますからさう云ふ事をやつて居ります、猶は基本研究其他は色々調はれて居りますから其の方は省きます、さう云ふ事に對して一つの組織の下に實際に動く時の事は暫く別にして具體的の研究をしやうと思つて居ります、簡單であります

がこれまで今考へて居ります

座長 今奧田さんから申上げました件に就きましては何れ委員會にも諮りまして又皆さんの御意見も伺ひました上で適當の制度を設け度いと常々考へて居るところであります、時に次の委員會でもあり次し度に案を練つて一つ實限改し度いと思つて居る次第でありますり大體長い間御清聽を煩はしまして且つ又各委員とも忌憚のない御意見を拜聽致しましてお互同志將來に對して御參考に一になつたと存じます、猶は且つ吾が委員會と致しましては非常な利益がありまして今後の吾々の將來に如何にか參考になると考へて居る次第であります、三時から六時迄の間御忙しい中をおいで下さつてお忙しい時間を御省し下さつた事を衷心から感謝して居ります、スタートを切りましてから第一回の座談會でありまして御質問の點等も考へて居りませんで甚だ失禮の點もありましたが何うか將來共忌憚のない御後援をお願ひして已まない次第であります、有難うございました、尙ほ甚だ簡單でありますが食事の用意をして ございますから時間の許す限り後程御歡談をお願ひ致します（拍手）

けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）十九日（土曜日）

朝

六、五〇 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
七、一五 中等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
七、四〇 朝の音樂
八、四〇 建國體操（大連）
九、四〇 經濟市況（大連・新京）
一〇、〇〇 家庭講座 年末年始の御買物に就て 新京輸入組合理事 久末吉次
一〇、二〇 料理獻立（大連）
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京・新京）

晝

〇、〇一 經濟市況（大連・新京）
〇、二〇 晝の演藝 トーキー中繼―豐樂劇場より― からくり歌劇
二、〇〇 經濟市況（大連・新京）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京・新京）
三、三〇 經濟市況（大連・新京）
四、二〇 ニュース（鮮語）
四、三五 野談 蛇角寄談 尹白南（奉天）
五、〇〇 子供の時間（東京） うたのおけいこ（一） 平井美奈子
一、まゝごと 子供のテキスト特選童謠 廣瀨壽子作詞細谷一郎作曲
二、編物 吉田花子作詞森義八郎作曲
五、二〇 コドモの新聞（大連）
五、二五 講演 ―全日滿放送― 滿洲國產金增產五ヶ年計畫に就て 滿洲採金株式會社副理事長 草間秀雄
五、五五 カレントトピックス（東京）
六、〇〇 ニュース（東京）

夜

ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
六、三〇 ラヂオ風景 晩御飯後三景 竹久千惠子（東京）
七、〇〇 吹奏樂 ＝滿鐵社員倶樂部より中繼＝ 指揮 加藤哲之助 發張
一、君ヶ代……滿洲國軍樂隊
二、滿洲國々歌……滿鐵新京吹奏樂團
三、行進曲 双頭の鷲の下に ワグナー作曲 滿洲國軍樂隊
四、行進曲 滿鐵新京吹奏樂團合同 關東軍行進曲 陸軍戸山學校作曲
五、圓舞曲・滿洲の曠野 同
六、接續曲 滿鐵新京吹奏樂團 軍歌集 同
一新日本音樂 光輝 尺八 山木緯山 濱島滄山 筝本手 河崎雅樂 笹井雅克
七、五〇 小唄（東京） 唄 菊池まさ 三味線 佐橋章子 一、書きおくる 外
八、〇〇 時事解說（東京） 張學良のクーデター 坂西利三郎
八、三〇 時報・ニュース（東京）
ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
九、〇〇 浪花節（大連） 祇園時雨 桃中軒如雲
九、三〇 ニュース再放送
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

トーキー中繼（豐樂劇場より）
からくり歌劇
後〇・二〇
新京放送局の新試み

二重放送開始以來プロの充實につとめつゝある放送局では、新らい試みとしてトーキー中繼を行ふ事になつた。其成績が良好の場合は內容を檢討して、放送向きの映畫は各社を問はず中繼を行ふ筈である。

この映畫は、歌の歌へる役者と流行歌手を集めて各々適當に歌はしてみやうと云ふのが企劃の根本にある。

からくり歌劇

製作配給 日活
原作 サトウハチロウ
脚色 菊田一夫
監督 大谷俊夫
撮影 渡邊五郎
音樂 古賀政男

配役
瀧田…杉狂兒
中西…小林重四郎
久之進…高勢實乘
マネージャー…山本禮三郎
六さん…星ひかる
番頭…鳥羽陽之助
敬さん…岸井明
小村…藤原釜足
成瀬…ディック・ミネ
吉奴…美ち奴
時山…藤山一郎
老爺…楠木繁夫
あけみ…市川春代
その他東寶、日活、東京發聲、帝キネの各幹部連出演

（略筋）用心棒にもなるコックの敬さん。料理の早いオッチョコチョイの六さん。眼のギョロリと走るマネージャーの山口。亭主持ちで子供まであるナンバーワンの女給れい子、色氣より喰氣たつぷりな靄子、十二時になると子供寢かせて妻をカフェーへ迎へに行く小村の旦那。花賣娘のあけみの顔見て生きてゐる瀧田。礼ビ切りたがる成瀬、れい子に昇りつめて喜ぶ若旦那、中西息子の放蕩をやかましく云ひ乍ら自分でも遊ぶ久之進美ち奴の藝者。唄の上手なメッセンヂャーボーイの時山エトセトラに達者腕達者藝達者の連中場ズラリと列んで演技歌曲の競爭、ぐんぐん進められて行くこんな調子で何日果てるも見極めの付かぬ面白い物語です（寫眞は映畫の場面）

滿洲柳壇の前途

豚母生

更生をせうと呼ばれる樣な豫感を身一杯にあびてペンをとる。

山海關國境吟社五色の廢刊が急に滿洲柳壇の前途を案じさせてくれる樣な氣がしてならぬ。

勿論基礎のはつきりしなかつた國境吟社の倒壞は當然の樣にも思へるが然し一般在滿柳壇の衰微は何に起因するか感じたままを云へば內地各柳壇の新進作家として句と云ひ柳文と云ひ大家を壓んとするが如き創作家の乏しき事が大なる原因と云へ樣。

大連川柳社の「青泥」は月南若八白庵青龍刀先生の筆を主として風替りな文稿を見る事が稀れだ。

社外の大家の筆も歡待出來るがやつぱり社人の新しい觀察が慾しいのだと云つて全滿に散在する社人の先輩は周圍の事情から思ふ樣に執筆も出來ない現狀ではないか。

除々に淋しまれ行く「青泥」の內臟を見る時在滿邦人の斯道への精進を今少し進めて貰ひたい希望がある。

ちやつかりして大家族主義の撫順川柳社は阿嘉良氏を筆頭として全く「青泥」には無關心の狀態を繼續してゐる樣ではなからうか。

奉天は青龍刀先生を初め散在する柳人の數は二十名に近しと雖も現在飛躍する作家の乏しき事は遺憾ではないか。

木耳氏は番傘黨としてその勢力を全滿に及ぼさんと企圖し居れる由なるも連樂氏己に柳界に老い二、三の新進作家の奮起を見るに止まるのみ。

開原贅六氏遼陽の牛生棒氏及ハルビンの箱八氏等を中心とせる柳壇はあれど意氣上らずこれを以て論ずべき團體とはならずまづ大連に清明先生を主體とせる春柳吟社の『春柳』が相當滿洲柳壇への貢獻をなしつゝあり、そのグループに一醉氏を守る鞍馬會ありて「青泥」と共に代表柳誌として滿洲柳壇を維持しある現狀にて國都新京に確たる柳人團體のなきを悲む折柄新京に柳壇設立を企圖せる泥柳氏を中心に漸くその計畫の第一步を發表せんとしつゝありとの顔振を見るに古老ヒー綠新人井佐緒甲子、小女郎氏等を合し新年早々第一回の紙上柳壇を開設し健實なる國都柳壇の組織に移るとのニュースを得た事は滿洲柳壇の爲に喜ぶべき現象ではあるまいか。

斯くして國都柳壇は手短な開原ハルビンの柳人を糾合しその勢力を擴大し行くも間近き事ならんと窺知さる。

文壇へ進出途上にある川柳の發展史と滿洲柳壇の前途に國都柳壇の生ぶ聲は一大警鐘に價するものと思ふ希くは在京柳人諸兄の奮起をのぞむ。

新刊紹介

若い女性向きの「新女苑」

新しく實業之日本社から若い女性のための新雜誌『新女苑』が創刊された。

創刊新年號をみると、堂々四百頁の綺麗な上品な雜誌で豐富な口繪の寫眞は、若い女性にとても魅力的であるし、吉屋信子氏、片岡鐵兵氏、丹羽文雄氏などの長短篇の小說はよくも集めたものだと感心される位ひ充實してゐる。吉田絃二郎氏、西條八十氏の隨筆もよく、一流大家の執筆になる、詩、文學、音樂の教養講座も、若い女性の教養のために、今まで生れるべくして生れなかつた編輯者の好着眼である。中間讀物もなかなか苦心して「近代女性の生活を語る座談會」や菊池寬氏令孃の「父を語る」や「若い女性の生活の抗議」など悉く面白い。別冊附錄『新衣裳讀本』は七色刷印刷の素晴しい豪華版で恐らく日本最初のスタイル・ブックであらう。

今まで、一家の主婦としての婦人の爲めの雜誌は數多くあるのに若き青春の日の女性の爲めにかういふ教養と生活の友となる型變りの雜誌が生れたことは日本の女性文化のために慶すべきであり若き女性の必讀すべきものと思ふ（價六十錢送料十錢、東京、京橋、實業之日本社發行）。

現代（新年號）

◇「現代」新年號は六七二頁五大特輯「各界二十五名家執筆現代實話集」「今日の話題と新語」「金の儲け方、溜め方、使ひ方」「大家花形短篇傑作集」「紳士淑女身だしなみ讀本」―を包含した堂々たる大冊だ。

◇この特輯以外にも、操觚界の能文家伊藤重次郎君の「新聯合艦隊司令長官米內光政提督」同じく宮城俊郎君の「今議會に活躍を期待される人々」及び文壇畫壇のスキーヤーを集めた「スキーヤー話の會」などの興味の深い記事があり。

◇「地方名門長者物語」「評判女秘書を訪ねて」「英雄と女性戀愛」吉川英治「小勝放談」三升家小勝等の好讀物、爐邊の枕讀にふさわしい珠玉篇も幾つかある。

◇長篇創作陣を覗いてみると、こゝには「去る日來る日」尾崎士郎「地下の若鷲」三上於莵吉「幻の瀑布」片岡鐵兵などいふ潑溂たる顔觸で、大に味覺を唆られる。

◇國策に田澤義鋪氏の「現代青年に寄す」の雄大篇があり、小汀利得氏の「昭和十二年の景氣打診」武藤貞一氏の「ソ聯赤化運動の武力化」といつたやうな、烈しく必讀に迫られる快篇揃ひなのも壯觀である。

◇總じて「現代」新京號はヴアラエテイに富んだ內容で元氣一杯な編輯とが火花を散らして誌面に躍つてゐるのが實に愉快に思はせる、特價八十錢も、實質的に見て非常に安いと云つてよいし此勢で昭和十二年を押して貰ひたいものである

ライオン日記

歲末風景の一として毎年書店の店頭を賑はす日記も、それぞれ新裝を凝らして出揃つた樣だ、扨て打ち見た所孰れも一長一短、だが紙質、裝幀、體裁、內容等總べてが愛用者本位のは何んと言つてもライオン日記が一頭地を拔いて居る樣だ、ライオン日記は、ライオン齒磨本舖が愛用者へのサービスとして事業を離れての多年苦心を重ねて來ただけにその附錄の如きも百科辭典のやうだと云はれるのも强ち一大袈裟ではなく日記は吾々の一人々々の生活の縮圖である、殊に現代の樣な複雜した社會には一日として缺くことの出來ないものだ。近來又此の日記が歲暮やクリスマスの贈答品として喜ばれるやうになつて來たが、氣の利いた贈り物だと思ふ、因にライオン日記一上裝背革附が金八十五錢、一般大衆向としての普及版が金五十錢。

海外ニュース　寫眞はエチオピア攻略に勳功のあつた大學生等にムツソリーニ首相から感謝の辭を述べて居る處

官場現形記 (231)

李寶嘉作　大內隆雄譯

=第十八回の十四=

劉中丞は言つた。

「何が大事な公用だ！戴某を訪ねて行けと言へ！」

巡捕はさうやつてけられて何とも言ひやうがなく、その通り胡統領に報せ戴大理を訪ねて行くやうにと言つた。胡統領は仕方無しに、俯向き氣を忍んで去つた。

さて過道台はこんな風に今中丞から優待されて、寵を受くることに驚いた、坐つてゐて落ち付かず、どうしたらいいか判らぬ有樣であつた。ボーイは汗を拭いてやつて、茶をいれて來た。やがて劉中丞はゆるゆる語り出したのであつた。

「勅使が事件の查辦に此處へ來られたのだが、一體何時になつたら事は濟むのだらう、事が濟んだらお招きしてゆつくり話も伺はねばならん、私は先年上京して陛下に御目に掛つた時、あの二人にも何度かお會ひしたのだ。何でも正勅使は君の先生に當るといふことを聞いたが……」

過道台は急いで

「左樣でございます」

と答へ更に

「查辦の件は、この數日一向動靜が判りませんが、隨員の中には私の友人も居りまして毎日のやうに私の所にやつて來ます、大人何か御用がおありでしたら私から尋ねて宜しうございます」

劉中丞は言つた。

「私としては何も今から兎や角言はれることを怕れるやうな事はないさ。幕僚が問題となつてゐるが、これは私が來る前からゐた男だ、私の親戚故舊ではない、好ければ使ち好し、好くなければ驅逐して原籍地に歸す、私とは何の關係もない事だ。私が心配なのは事件が餘り大きくなつては全局に影響せざるを得んだらうといふ事だ、全局一たび壞るれば將來杭州の官はやり難いといふ事になる、仕事が出來なくなる、私が考へてゐるのはみんなの事なのだ、何も私一人の事ぢやない。」

過道台はそれを聞いて心中甚だ欽佩した。又今まで自分への應待を考へ、まことに感肺腑に深しといふ具合で、一心一意力を竭し効に報へんと決した。そこで直ちに應諾して言つたのだつた。

「欽差は私の老師ですし、隨員の拉といふのが私と同門同年であります。この查辦といふ事は全く大局に關係ある事ですから、大人の御考へにしたがひ私は出來るだけ努力しませう。それについては拉といふ友人の所にも大人の御意思を傳へてやりましたら、きつと助力して吳れるでせう」

劉中丞は言つた。

「果して向ふが骨折つてくれたら、むろんたゞでやつて貰ふわけぢやないのだ。正直な所、私が自腹を切るわけでもない、查べるのが浙江省の事なのだから使ふのも浙江省の錢であつていいわけだ。額の多少などは問題でない。ただみんなが面子を立てる事が出來ればそれでいいのだ。で君が君の友人に會つたら第一に彈劾の原文を見せて貰ふやう話して貰ひたい。さうすれば大體は判るだらう、また向ふで查べ出せずにゐる事でもあれば、私が查べを手傳つてやつてもいいのだ」

過道台は一々應諾した。もう中丞の話もないと見て別れを告げやうとした

（つゞく）

○廣告の御用命は……電話 三一三三〇〇番へ○

脱走43時間、仔熊就縛せず

捜査隊に猛然逆襲 〝熊〟闇に姿を没す

暗渠内の水中に大亂鬪二回

コロす事も出來ず 捕手ども大評定

十七日早朝檻を破つて脱走した西公園の小熊コロ助の行衛は結局頭道溝埋立地の暗渠内といふことに目星をつけた西公園事務所では竹下橫瀬兩氏に滿洲國人の使用人五名これにセパードを加へた捜査隊を組織し棍棒、鐵棒、さす又等のえ物に身を堅めた一隊は十八日午後二時頃日本橋詰暗渠の入口から決死行を試みた暗渠中には支柱がそのまゝに殘されてゐたり膝を没する水溜りがあつたりして難行をつゞけ東一條通りと二條通の中間位と覺しき所にさしかゝつた時セパードを率いて先頭に立つてゐた橫瀬君が先づ一番に生々しいコロ助の足跡を發見した、それつとばかりに勇み立つた一同が懷中電燈をもつて前方をじつと透かして見ると工事中流水を堰き止めるため積み重ねてゐた叺袋の上にコロ助のやつちよこなんと坐つてゐるではないか息を殺してコロ助の身近く忍びよる瞬間〝うおう〟と一聲唸つて立ち上つたコロ助に度胸を拔かれた滿人使用人等が立ち騒ぐその隙にコロ助は一同の股ぐらをくゞつて暗中に姿を没して了つた見事してやられた捜査隊は今度こそはと午後三時半頃第二回目の捜査に向つたが姿を認めた瞬間又も逆襲され狹い暗渠内でセパードとしばし大格鬪さすがの猛犬も物の見事にたゝき伏せられて失敗一回二回と逆襲された捜査隊は生捕りを諦めて一發の下に射殺しやうといふことになつたが警察署では狹い坑内で拳銃を發射することは危險であり若し萬一手負ひになつた時の危險を慮り射殺を中止させ玆に滿鐵側と警察の間に大評定が開かれた

熊狩異聞

咆哮一聲 逃げ場失ひ マンホール内へ

生捕り隊又もや飜弄さる

『ストルキニーネで毒殺しやう』『暗渠の入口へ金網を張つてそこへ追ひ込まう』『暗日にしやう』などいろ〱の意見が出たが結局西公園側の入口へ追ひ出してこゝで生捕らうといふことに衆議一決、午後七時頃捜査隊は警察の二百燭光の手提ランプを灯して日本橋詰から第三回の捜査を開始し一方新京署平岡部長の指揮する警備班十數名、井田警部補の指揮する司法係數名をもつて組織した生捕隊は公園側の入口に鐵網を張り廻ぐらし出れば一と押へと各の部署につき息を殺して待つこと約一時間、『捜査隊只今大タク前通過』の通報をうけて間もなく漆黒の暗渠中をじつとすかして見入ると遙かにランプの灯が接近してくるのが見へ時々怒號咆哮が耳に入る、各の片唾を呑んで待つ間程なく『うおう〱』と咆哮するコロ助の聲が次第に高まりそれらしい姿がほのかに現れて來た、二、三歩走つては立ち停り又走り入口から約三十米の地點まで來た瞬間附屬地寄りのマンホール内に姿を消して了つた、息詰る緊張を持してゐた生捕隊はそれつとマンホール近くに走り寄つたがその時は既にコロ助の姿は影も形も見へなくなつてゐた、『それつ土木係長を呼べつ』といふので滿鐵土木係長を呼んでマンホールを調べると同マンホールは中央通西公園前交叉點から縱横に走つてゐることが判明取りあへず交叉點の所と暗渠に續いてゐる入口の二ケ所を鐵板で密閉してこゝし午後九時五十分頃一先づ捜査を打切つた、十七日午前三時檻を破つて脱走してから四十三時間捜査延人員數百名を弄ぶとは小癪なコロ助ではある（寫眞は待機する生捕隊）

苦い經驗活し サービス改善

バス會社 定期券を新發行する

先般のバス料金改正問題に伴ふ一般利用者の反對運動は會社側の讓歩によつて圓滿解決したがバス會社では右問題を契機としてサービス改善に積極的に乘り出すこととなり目下監督官廳との間に之が對策に關し愼重研究中であるが此の中最も期待されるもの二、三は一般利用者に相當好評を呼ぶものとして期待されるバス會社ではさきの反對運動によつて要望通りの利益を享受した長慶街方面利用者の二號路線のみならず利益平等の大眼目からこれを全路線に及ぼすべく路線の擴張と料金の長距離低減制によつて利用者の負擔輕減を圖るが右研究案中最も期待されるものは定期券の新發行である、この定期券は主として通勤者、學生等を目當に發行されるもので券の周圍に一ケ月（一日より三十一日まで）の日數を掲げその下に設けられたパンチ穴に往復毎に車掌の鋏を受けてこれを使用するこの定期券のねらひどころは日曜日を活用するところにあり、一ケ月の日曜日を五回と定めてこれを控除するところからこの定期券を利用するときは三區間往復者にあつては一日三十錢（往復）一月九圓の足代が二十五日七圓五十錢となり、二區間では一日二十錢一ケ月六圓が五圓で濟むことになる、しかも紙面には一ケ月の全日數が印刷されてゐるから日曜日でも自由に行使出來るところに特徴がある、之また有價證券として印刷に手間取るが遲くも二ケ月後には發行される豫定、なほ同會社では近く發着時間、車輛の運轉間隔を掲示した鐵板を停留所に設けて利用者の利便を圖ることゝなつた

共產主義殲滅！

けふ排共國民大會

協和會主催、午後一時公會堂

『共產黨の一言半句をも驅逐せよ』『共產黨員悉くを殲滅せよ』『亞細亞を攪亂せんとするものはコミンテルン』―これらのスローガンを掲げて新京に於ける共產主義排擊運動は協和會各分會により去る十五日から或ひはきびしい寒氣を衝いての街頭示威に、或ひは熱論ほとばしる講演會にそれ〲所屬會員を總動員して展開されて來たがこのもりあがる熱意は一つに綜合されてけふ十九日午後一時から記念公會堂に於いて協和會首都本部主催、新京に於ける全分會參加しての排共國民大會が擧行される、大會順序は次の通りである

一、開會 午後一時 日滿兩國歌合唱 滿洲國軍樂隊
二、開會挨拶 司會者
三、議長推選
四、排共講演 1（滿）兵興華氏 2（日）筒井潔氏 3（滿）王荊山氏 4（鮮）朴準秉氏 5（露）リシチコフ氏 6（日）河本大作氏
五、祝辭祝電發表
六、排共宣言決議 1（滿文）總務廳分會 2（日文）滿鐵分會
七、排共國民大會決議 1（滿文）四道街分會 2（日文）電業公司分會
八、內蒙義軍激勵メッセージ決議 1（滿文）南關分會 2（日文）外交部分會
九、議長挨拶
十、蒙政部大臣挨拶
十一、協和會長挨拶
十二、司會長挨拶
十三、滿洲帝國萬歲三唱
十四、閉會

滿鐵分會排共大會

新京滿鐵社員聯合會並に協和會滿鐵分會の排共講演會は十八日午後二時から西廣場滿鐵社員俱樂部で開催された 集るもの約二千稻川聯合會長の開會の辭に次で諫山白菊校長講師關東軍囑託小豆澤洸氏を紹介、小豆澤氏壇上に起ち約四十分間に亘り二十年間實地につき研究せるソ聯の實狀につき獅子吼し終つて上野起草委員排共宣言文を朗讀滿場拍手決議し續いて大宮起草委員內蒙義軍激勵メッセーヂを朗讀これ又滿場一致決議して講演會を閉じそれより二千の會衆は排共標語を大書せる大幟を先頭に隊伍堂々市中行進を行ひ宮廷府前に至り稻川聯合會長の發聲にて滿洲國皇帝陛下の萬歲を唱和して解散した【寫眞は講演會】

確り握つた財布の紐

サラリーマン浮れ出さず テンとアカン商店街

ナンス景氣さよなら

今年も余すところ僅かに十日内外いよ〱押し迫つた歳の市大賣出しにXマスデコレーションに商店街の歲末風景は相變らず賑々しく慌しいが、さてボーナス景氣は如何と各處を打診してみると何處もあまりパッとした返事はなく、たゞ思ひは過去數年間の馬鹿景氣が懷かしまれる樣な面持ちばかりである、土建景氣の一段落によつて口火が切られた不景氣來の聲は多少その影響はあるにしても國都の如き官吏、銀行、會社員等サラリーマン階級の多い消費都市にては實際よりは世間の潮流に對する精神的影響の方が多分にあるとみられてゐる、事實サラリーマンにとつてサラリーが昨年より增すとも減ると言ふ事は無いわけであり、ボーナスとても依然として卅割、四十割と羨望されてゐるのであるから、國都に於ける景氣、不景氣は實にサラリーマンが財布の紐をゆるめるかゆるめないかに多分に影響されることは否めないのだ、これを裏書きする現象に庶民金融機關の王座を占める質屋さんの嘆聲がある、元來內地と違つて在滿諸都市の質屋さんは血の出る樣な生活資金よりはめをはづした遊興資金の融通が大なる顧客であるので、世間が好況なら從つて質屋さんもホク〱と言ふわけ、それが今日此の頃はテンとアカンのだそうだ、つまりそれだけ一般消費階級が緊張してゐるとも言はれる、それで商店街では何とかして購買心をそゝる可く所有智囊をしぼらなければならないがサラリーマンにとつては久し振りで貯金帳でも眺めながら案外暖かな元旦が迎へられようと言ふサラリーマン萬々歲だ

全滿B組水上豫選 廿日西公園開催

全滿B級氷上競技選手權大會は一月三日正午から十四日午後十時から奉天國際リンクで擧行されるがこの競技に新京から出場する選手の豫選會は二十日午前十時から西公園リンクで開催する

種目はスピード五百米、千五百米、三千米、五千米、ホッケー中等學校單位、フヰギュアー滿點四十八點、フリー三分間滿點二十四點計七十二點（男子に限る）、參加資格は、（一）前年度全滿選手權大會に出場したものに限る（二）新京に居住し本聯盟に登錄せる日本人（三）申込は十二月十九日正午までに滿鐵事務局社會係又は公園內リンク事務所へ申込むこと

銀座夜店でも正月飾りを賣る

安く手に入るやうにと 保安係で配慮

貧しきも貴きも一年一度の門松をと思ふは日本人の願であるが、成る可く安く手に入るやうにと新京署保安係では色々調査暴利を取締つてゐるが今度吉野町露店でも十一軒で正月飾りもの丶販賣を願ひ出たので左の値段で許可されることになつた

根付門松一對 〆繩小（橙裏白ユズリ葉付） 中 大 輪飾小（裏白共） 神棚〆繩小
二十錢 三十錢 四十錢 五十錢 十錢

表飾〆繩 柳ツリ小 同中 同大 餅王一升 ツルシ小 同中 同大 同特大
二十錢 五十錢 七十錢 一圓 四十錢 十五錢 三十錢 五十錢 八十錢

トオキイ中繼

放送局で初演

放送局では滿洲において映畫が大衆娛樂の王位を占めてゐるところに目をつけ、トーキーをそのまゝ中繼してファンの耳に入れようとの計畫を樹て、その第一回試みとして十九日午後零時廿分から豐樂劇場の「からくり歌劇」といふ映畫を中繼することゝなつた「からくり歌劇」は日活が東寶と提携して作製せるもので杉狂兒、藤原釜足、藤山一郎その他日活、PCL、帝蓄のスター連が出演し放送に最も適當なものとして放送局が選んだわけであるが、その成績によつては今後も適當なトーキーを選んで放送プログラムに挿入する筈である

熊本縣人會忘年會

熊本縣人會では二十一日午後七時から公會堂にて忘年會を開催する

日比野中將一行けふ歸任

哈爾濱方面視察中の駐滿海軍部司令官日比野中將、鈴木參謀長、中岡先任參謀の一行は十九日午前六時十分の列車で歸任の豫定である

八木大佐等赴任

海軍今次の異動で駐滿海軍部から海軍省軍務局に榮轉した八木大佐、海軍省軍需局に榮轉した山口機關大佐、卯月驅逐艦長に榮轉した岡部少佐は十九日午前九時發列車でそれ〲赴任する

豆タク支配人

豆タクシー支配人岡泰氏は十八日挨拶に來社した

ブレーンソーダ

人には無くて七癖と云ふが新京署の御歴々が往訪のブレーン子に發する第一の癖を紹介すれば▼署長さん…どふだね面白い話でもあるかね…高等の島田さんサア何か一丁行かふかなだが一寸待つて吳れ給へで早々行方不明、司法の飛田さん…今年の暮れは平穩で結構だね…刑事の池田部長…何も無い〱…衛生の原口さん…どふです何かありますか、警備の西見さん…御苦勞ですねまあ御掛け…保安の小林さん…いや―そうですね…松林さん…何か御用ですかは何づれも每日よく同じことが言へるものだ

妖魔往來

（昔上映上演）　桃川燕二演　内山舡太郎畫

一三二

與野佐次衛門は、意外の面持で津島に向つて、

『エ、ツ、そんな事を誰からお聞きで』

『悪い事は天知る地知る人知る何處からとも我等の耳へ這入つた何うだ其通りだらう』

『左様牢から出すには出すが是はお鯱に欺かれた譯でもなく全く手前が奉行として取調の上の事だ光五郎には罪はないと極つた譯』

『勝手な熟を吹くな、人を殺して罪のない事が何處にある』

『然う無暗に立腹しては困る、氣を鎮めて我等の云ふ處も聞いて貰ひたい、田原屋へ忍び込んだ甘光の京助彼れはお鯱とは審ならぬ中であつたには相違ないが頬冠りをして高飛の出刃庖丁を揮つて居つた、役人定まつた處へ斬な打擲で這入るのは曲者と見るが當然當時田原屋へ出張した時構へなしとして其儘追放致さうかとも存じた位、併し津島先生に係が大層厄介になつて居る、小野光五郎と先生とは師弟の縁を離れ拔くのは先生への義理と斯う思ひ立つたので有無を云はさず引立つて來たので今日迄の入牢さしたので小野の罪人は三分の一も減つたと係の譯もある、津島先生への義理立は是で充分、出牢さしたとて先生から立腹を受ける筈えは』

『ヤア口先で籠を濁と言ひくるめてもお前はお鯱の色香に迷ひ彼れに欺かれて罪ある光五郎の出牢を許すに相違ない、拙者はお手前の胸中を一々く睨んで居る、隠して隠せるものでない、光五郎出牢は速かに思ひ止まり貴殿も彼を師に行ひ、左なくばお手前の頭上に大なる災難が落掛るぞ』

『是は怪しからぬお言葉、奉行が役目を正しくして災難が落掛るとは何だ』

『災難が落掛ると申したのだ、恐らくお手前の命は三日と保つまい』

『我等の命が三日と持たぬ、そんな事があるものか』

『あつてもなくても叶武大夫が取つて見せる』

『愈々不埒なことを云ふ、其許の爲に蓋しやつた事も思はず、恩を仇に返す仕打捨ち置き難ならぬ』

『勘辨ならぬとは此方の事だ、何處迄も改心せぬと云ふならば生命を取つて見れる』

『何を無謀な已れッ』

と大喝一聲刀の柄に手を掛けた其己れと叫んだ我聲に驚いてフト目を開くと是は南柯の一夢、傍にはお鯱がスヤ〳〵と能く寢て居ります、最う彼是東が白む頃ほひ、佐次右衛門心持が懸くてならぬ、妙な夢を見たものだ殊に夜の明け方、朝夢は正夢だと云ふ、兎も角も是から津島の道場へ往つて見樣

『お鯱〳〵』

『ハイお目覺めでございますか』

『是は寢過ごしました』

と跳起きる、佐次右衛門も起出で嗽を洗ひ匆々朝餐を認めたが、夢の事はお鯱には少しも話ませぬ

『馬押廻り道がある、急いで往かねば……』

『昨夜のお約束は好いでせうね』

『ウーム……好いとも〳〵』

『今日の内に蛇と牢から出して下さいよ』

『ウーム……』

『何だか可笑しいはね……本當に出して見れますか』

『心配するな、好いから』

自分は心配だが惚れた女には心配をさせないと云ふ心入れだ、佐次右衛門武太夫の道場へ來ていふ

『頼む〳〵』

『ドーレー是は與野氏』

『先生は御在宅かな』

『ヘエお出でございます、只今取次ますから』

課長A『どうも家の娘ばこの頃元氣がなくて弱つた、お嫁に行く矢先きでね』

B『家の家内もこの頃寒さで、婦人特有の冷え込みつてやつをやつてゐてユーウツになつて困るよ』

C『そう云へば僕の處もワイフが弱いんでね家庭に光がないんだ』

三課長がそれ〴〵自宅で新聞を見てゐて

『これだ〳〵これならきつと問題解決するぞ』と叫んだのでした

それ以來、Aのお嬢さんもB、Cの妻君も見違へるやうに朗かになつた、一體これは何が原因してゐるのでせう？

其の後三人が寄つて語つたところによると

『娘の元氣を、實は中將湯で出すことが出來たよ』

『僕も中將湯で家内の婦人病がすつかりさ』

『僕もその中將湯を常用させたので效果てきめんさ』

中將湯

注射藥だけで梅毒は治らぬ

梅毒治療法の再認識

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる悪性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歴史は、十本數十本と重ねても尚再發又再發大きい不安と焦燥を學界と治療界に投げて、梅毒の絶對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで猛惡なる慢性梅毒もこれによつて死地より救はれるに至つた。

世に 怖しい疾患が三つあります。梅毒、癩、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は複雜であります最も憚くべきは梅毒菌が唾液にも證明せられ、戯めの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の捕虜にした例も少しとしません。

更に 怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの悪いのは實にココにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症状は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も内部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の體を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一粍の下に眺め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワツセルマン其他血液反應はマダ〳〵不完全で信頼を置くことが出來ません。

梅毒 梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核等より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれません。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臓麻痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に起因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處 に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「その家族の方」「一度梅毒をやつたことのある人」は、もう一度耳を澄めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一、あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？

一、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安はありませんか？アゝと思ひ當る節はありませんか？

一、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を繰返し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の事に災ひしてゐるやうです。

ここに根治法あり

一、現在假療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥理に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて畔生蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ這入れば第二期と稱へますが、これ以後の梅毒は尋常一樣の手段ではなか〳〵治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そも〳〵 血液反應なるものは絶對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。『絶對的とは保證し難し』と答へられるでせう。それその證據には、潜伏梅毒の爆發的刺戟による馬鹿か氣狂いとなる、脊髄癆と麻痺性痴呆の第四期患者が急激に増へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。

然らば完璧の絶對療法はどうするか？答は明瞭です。再發の原因を有す潜伏梅毒菌の巣窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部軟化吸收させ、殺菌、解毒、病的產物を迅速排除する沃素療法變質療法を併用しなければなりません。それによつて猛毒を極める梅毒菌も、體内から隈無く殺滅排泄され、再發の禍根を全く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那樣は先づありますまい。奧樣は「主人に限つて絶對そんな事は……」と打消れるところがどうでせう。結婚前に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆ど過半數を占めてゐます。又結婚後に於て新らしいお土産を奥樣へ差上げる不心得な旦那樣も世の中には多くあります。婦人の梅毒は複雑であるだけに子宮周縁等の初期硬結は見逃し勝です。そして全身に移行しますタチの悪いのは外部に梅毒としての症状を現はさず、頭痛がしたり髪が抜けたりして數年間潜伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆弾を抱いてゐるのと同樣であります。タチの悪い婦人病に惱まれる方、流産癖の方、生クサ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子樣も勿論、沃素療法變質療法によつて、すぐ體内の毒を一掃しなければなりません

沃素 療法、變質療法とは何か！内服によつて内づ血液中の沃素及び抗毒素を新生増殖します。そして注射藥の浸透し難い血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巣窟を作つて畔生蟠居する、再發の最大原因を爲す潜伏梅毒菌の牙城に殲滅的攻撃を加へるのであります。尚、この療法のみのもつ二重作用は心臓や腎臓を害する注射藥の副作用を防禦し、生體の機能を著しく増強し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、歐府公許最大限の沃素化合物と重洋特產の變質生藥の合劑であつて、その殺菌作用、解毒排毒作用の強力さは内服驅梅劑中の王座を占めるものであります。